

対象番組：NEWS23(TBS)

対象期間：10/5～10/9

・10/5(月)

トランプ大統領の容態、GoTo トラベルとずらし旅、日本学術会議、核のゴミ問題、GoTo イート、西村大臣あてに刃物などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、日本学術会議については放送法の観点から問題と考えられる部分が見受けられました。なお、日本学術会議については検証者の所感を記しました。

・10/6(火)

トランプ大統領の容態、中国政府の情報収集、日本学術会議、警視庁の元頸部を女性の下着姿を撮影した疑いで逮捕、コロナ禍の初詣などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、日本学術会議については放送法の観点から問題と考えられる部分が見受けられました。なお、日本学術会議については検証者の所感を記しました。

・10/7(水)

ハンコ廃止の流れ、GoTo イート、トランプの容態、アメリカの女性議員、日本学術会議、ロシアのミサイル、民間グループの調査会がコロナ対応を総括などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、アメリカの女性議員、日本学術会議については放送法の観点から問題と考えられる部分が見受けられました。また、ハンコ廃止の流れ、GoTo イートについては検証者の所感を記しました。

・10/8(木)

日本学術会議、核のゴミ、GoTo イート、アメリカ副大統領候補討論会、アメリカ大統領候補のオンライン討論会、携帯料金、立皇嗣の礼などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、日本学術会議については他の放送日とのあわせての評価が必要と考えられるものでした。なお、日本学術会議については検証者の所感を記しました。

・10/9(金)

日本学術会議、アフターピルの取り扱い、核のゴミ、脱ハンコの動きなどについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、日本学術会議およびアフターピルの取り扱いについては他の放送日とのあわせての評価が必要と考えられるものでした。なお、日本学術会議については検証者の所感を記しました。

※検証の詳細は次ページ以降の「詳細版」に掲載されている各放送日の報告書をご覧ください

放送法遵守を求める視聴者の会

# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年10月5日
出演者：星浩、山本恵里伽、村瀬健介、田村真子、石井大裕、高橋尚子		
検証テーマ：トランプ大統領の容態、GoTo トラベルとずらし旅、日本学術会議 核のごみ問題、GoTo イート、西村大臣あてに刃物		
報道トピック一覧 <ul style="list-style-type: none"> <li>・トランプ大統領の容態</li> <li>・GoTo トラベルとずらし旅</li> <li>・日本学術会議</li> <li>・核のごみ問題</li> <li>・GoTo イート</li> <li>・茨城県ひたちなか市で生後一ヶ月の娘殺害容疑で父親逮捕</li> <li>・ドコモ口座の預貯金の不正引き出し問題</li> <li>・近大サッカー部員に大麻使用の疑い</li> <li>・箱根でロープウェーが緊急停止</li> <li>・スポーツ報道</li> <li>・西村大臣あてに刃物</li> <li>・群馬県のホテル経営者女性への強盗殺人容疑でベトナム人男性を再逮捕</li> <li>・天気予報</li> </ul>		
放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨 <ul style="list-style-type: none"> <li>・トランプ大統領の容態：結論→特に問題なし</li> </ul> 山本キャスターの「新型コロナに感染し入院中のトランプ大統領、こちら、突然病院の外で待つ支持者の前に姿を見せまして、健在ぶりを誇示しました、一方で重症患者向けの薬を服用してしまして本当の容態はどうか、情報が錯綜しています。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。 <p>"ナレ「入院先の周辺は突如異様な雰囲気になりました。」</p> <p>深井慎一郎（報告）「ええ、誰か来るのでしょうか、いま、警備にあたっている警察官が一斉に出てきました。」</p> <p>ナレ「ゆっくりと現れたのは黒の車列、」</p> <p>深井慎一郎「トランプ大統領ですか、トランプ大統領かもしれません、あれ、トランプ大統領が車に乗って外に現れました。」</p> <p>ナレ「マスクを着用し、車の後部座席で両手の親指を立てて支持者らに体調の回復ぶりをアピールしたトランプ大統領。」</p> <p>沿道の支援者 A「大統領に神の御加護を！私は彼のためなら喜んで死ぬだろう。」 "</p> <p>"ナレ「社内をよく見るとトランプ氏の前に座るスタッフはマスクを着用し、医療用ガウンを纏っているのがわかります。この直前にはツイッターに動画を投稿。」</p>		

トランプ氏 (Twitter) 「これはとても興味深い旅だ、私は新型コロナについて深く学んだ。実際に”学校”で学んだのだ。」

ナレ「コロナについて学び、理解したとしましたが、アメリカメディアは。」

ニューヨーク・タイムズ (医師の話として) 「政治ショーのために同情したシークレットサービスの命を危険に晒した。」

CNN 「入院してもなお、この感染症の深刻さを理解していない。」

ナレ「では、トランプ氏の体調は今どうなっているのでしょうか、実際の容態を巡っては情報が錯綜しています、入院した翌日 3 日医師団は会見で。」

トランプ氏の医師団 「大統領は 24 時間発熱しておらず、我々は慎重ながらも楽観視しています。彼はとても調子が言い、今朝は酸素吸入をしていません」

ナレ「体調は良く、今は酸素吸入はしていないと説明、しかし今までについては。」

記者「今まで酸素吸入は？」

トランプ氏の医師団「今はしていない。」

記者「今はと言いつけているが、これまではしていた？」

トランプ氏の医師団「昨日も今日も酸素吸入はしていない。」

ナレ「アメリカメディアはトランプ氏が入院する前、呼吸に問題がありホワイトハウスで酸素吸入をしていた、と相次いで報道しました。メドウズ大統領首席補佐官は。」

メドウズ大統領首席補佐官「トランプ大統領は 2 日の金曜日は非常に懸念される状況だった、今後 48 時間の対応が重要になる。」

ナレ「そして医師団は。4 日、改めて会見。」

トランプ氏の医師団「金曜日の朝、大統領は高熱で血中酸素濃度が一時的に 94% を下回っていた。そのため病状が急速に進行する可能性を懸念している。」

ナレ「入院直前に一時深刻な状況にあったとようやく明らかにしました。トランプ氏の治療はこれまで、重症者向けの抗ウイルス薬レムデシビルに加え、2 種類の交代を組み合わせた抗体カクテルと言われる未承認の医薬品が投与されています。また、医師団の会見では症状が重い患者向けのステロイド薬、デキサメタゾンの投与を始めたことも明らかになりました。相次いで重症者向けの治療薬が投与されたことについて感染症の専門家は。」

”松本哲哉 (国際医療福祉大学主任教授) 「確実に重症化する可能性があるということなので、まああの少し早めの判断ではありますが、そういうお薬を使ったということではないかと思います、おそらくですね、その悪化の仕方が少し通常よりも早かったんだと思いますよね。」

ナレ「医師団はトランプ氏の体調について回復に向かっているとの認識を示し、早ければ 5 日にも退院するという認識を明らかにしました。」

松本哲哉「これはかなり早いですよね、ましてはそのレムデシビルとかデキサメタゾンとか、結構重症者に使うようなお薬を入れているような方がですね、そんなに簡単に退院できるわけではない、おそらく見かけ上、退院という形を取るかもしれませんが、基本的には治療自体は続けると、高齢であることで、他の人よりも長く、回復までに掛かる可能性は十分にあると。」

VTR を受けて以下に朱記したようなやり取りが繰り返された。

"山本恵里伽「トランプ大統領が入院する病院前には深井記者がいます。医師団は現地時間の5日にも退院する可能性があると話していましたが、新たな情報は入っていますか。」

深井慎一郎「ええ、今日退院するかについてですけども、ホワイトハウスの首席補佐官は今朝フォックス・ニュースに対して楽観視していると語りましたが、午後に、医師団の診察を経て午後に決まるものと見られます。退院が明日になるのでは、という情報も浮上しています、医師団は改善が続いていると説明する一方、重症者向けに使われるステロイド薬を投与、これはリスクの高い治療だと言われ続けていますけれども、説明と治療に矛盾を指摘する声も上がっています、そんな中で来月の大統領選挙ですが、先週行われた討論会のあと、トランプ氏とバイデン氏の支持率の差が14ポイントまで広がった上、トランプ氏のコロナ感染へは同情が集まっていないという調査結果も出ています。実はトランプ大統領、機能はこの場所をただ通り過ぎたのではなく、一往復をしました、一度目は支持者の方を向いて、二度目は集まる報道陣を向いてのパフォーマンスでした、トランプ氏にしてみれば早期の回復をメディアを通じて広く国民に届け、強い大統領像を強調することで再び支持を引き戻したいとの思惑があるものと見られます。"

このトピックについて当てられた時間は419秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・GoToトラベルとずらし旅：結論→問題なし

田村キャスターの「続いてはこちら、広島県尾道市の夜景、そして緑が鮮やかな奈良市のお寺。素敵な写真ですが、どちらも旅行の時間帯や場所を少し変えて密を避けたからこそ撮影できた写真だそうです。GoToトラベルの新たな楽しみ方。キーワードはずらし。です。」とのことが伝えられた、このトピックについて当てられた時間は秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

"ナレ「栃木県の東武日光駅に現れたのはSL大樹『ふたら』です、一昨日が営業運転初日で、都内からも多くの客が訪れました。」

東京からGoToトラベル利用A「子供にもSL乗車体験をさせたいので申し込みました。」

ナレ「GoToの対象に東京が加わって初めての週末、各地に賑わいが戻りました。一方、懸念されるのが感染拡大です。佐賀県では一昨日GoToトラベルを利用し、観光で訪れていた東京都の20代女性の感染が確認されました。こうした中、話題になっているのが、JR東海が提案するずらし旅、時間や場所、移動手段などを定番旅行からずらすことで三密を避けて新しい旅の楽しみを発見しようというものです。サイトが紹介するのが例えば京都のお寺。時間をずらし、早朝に訪れることで、こんな景色を独り占め、一方、こちらは題して生まれたての夜景、日没前に早めに行くことで、人が少ない夕暮れの時間帯に一味違う夜景を楽しめます。サイトにはコロナの最前線で治療に当たる忽那医師の投稿も。」

"忽那賢志（国立交際医療研究センター医師）「ずらし旅、というのは非常にいいアイデア。」

ナレ「忽那医師が紹介するずらし旅はひなびたお寺。多くの人が訪れる京都を避けて、場所をずらし、滋賀と奈良のお寺を家族5人で巡ったと言います。こちらは琵琶湖畔の庭園。」

忽那賢志「借景がもう琵琶湖なんですよ。琵琶湖を眺めながらそのお庭を眺めるっていう感じで屋外でみんな黙ってですね、庭を見るので三密とは正反対の場所、↑案をずらすということで朝5時くらいに起きて移動しましたけれども、」

"ナレ「東京都内のホテルではこんなずらし旅プランも登場しました。」

村瀬健介「三密を避けるために羽田空港からホテルまではこうした貸し切りの水上タクシーを使います、そして船からはご覧のように不断では見られないような東京の景色が楽しめます。」

ナレ「羽田空港から東京湾に出た水上タクシーはレインボーブリッジをくぐり、東京タワーなどを望みながらホテルからほど近い船着き場に進みます、公共交通機関の混雑を避けながら移動できるこのプランは二人の利用で一泊一室四万円から、ですが GoTo トラベルの利用で料金は 26000 円に 6000 円分の地域共通クーポンももらえます、更に都民の場合は今後、1 人 5000 円の都民割も受けられる予定。料金は 2 人で 16000 円になります。移動手段だけではありません、フロントでの混雑を避ける他、チェックインの時間をずらし 24 時間いつでもチェックインできるプランも。」

柴田厚志（ブルマン東京田町副総支配人）「順調にあの、予約も入ってきておりますね、都民割の方も GoTo トラベルのものと加えればかなりの割引になると思いますので、そちらも非常に期待しております。」

ナレ「楽しみながら密を避けるずらし旅、忽那医師は新しい旅の形が広がれば感染拡大を抑えることができると話します。」

忽那賢志「よくある旅行からこう脱却するですかね、新型コロナ対策と経済対策を両立する上で一つの解決策、というアイデアになるんじゃないかなよ思いました。」

このトピックについて当てられた時間は 327 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・日本学術会議：結論→問題あり

山本キャスター「続いては日本学術会議が推薦した会員候補のうち、6 人を菅総理が任命しなかった問題、こちら、是枝裕和監督を始め、映画関係者 2 2 人が発表した声明です、学問の自由だけではなく表現の自由への侵害であり、言論の自由への明確な挑戦だと抗議しています。今日菅総理は説明の機会を設け、どう考えても学問の自由への侵害ではない、と主張しました。」

ナレ「今日、夕方、内閣記者会のインタビューに応じた菅総理。」

菅義偉（総理）「学問の自由とは全く関係ない、ということです、それはどう考えてもそうじゃないでしょうか。」

ナレ「日本学術会議から推薦された候補者 6 人を任命しなかったことについて学問の自由とは関係ないとの認識を示しました。」

記者「6 人の方の政府提出法案に対する立場というのは今回のことと関係ないということでもいいのか。」

菅義偉「6 人の方、について色んな事になりましたが、そういうことは一切関係ありません。」

記者「法案は関係ない。」

菅義偉「はい、全く関係ありません。」

ナレ「菅総理は任命しなかった理由については明らかにしませんでした。日本学術会議は政府から独立した立場で政策の提言などを行う機関で、学者の子会とも言われています。210 人の会員で構成されていて、会員の半分が 3 年毎に入れ替わり残る会員が新たな会員を推薦します。この学術会議の推薦に基づき、内閣総理大臣が会員を任命しますが、今回菅総理は推薦された 105 人中、6 人を任命しませんでした。6 人に共通するのは安保法制やいわゆる共謀罪など世論を二分した政策の反対の表明をしたということです。今日、野党側ヒアリングに任命されなかった東京慈恵会医科大学の小澤隆一教授が参加し、こう、訴えました。」

小澤隆一（東京慈恵会医科大学教授）「政府が自分たちの都合の悪い意見をまるで排除するように、排除す

ることができるかのようにこのような任命の拒否というのをこれを認めてしまうのであれば、それは国民や人類の福祉にとってもですね極めてマイナスになる。」

ナレ「与党内からも今回の任命拒否について疑問の声が上がっています。」

船田元（自民党衆院議員）「独立性というのはやっぱり大事だと。学問がですね、ときの政治や時の政府におもねってですね、事実を曲げたりとかやっちはいけないことをやってしまう、というような政治に利用される、という形はやっぱり避けるべきだと思うので。」

ナレ「船田氏は総理大臣が任命する形式に変わった1983年の審議に携わっていました。このとき、政府側は学術会議が推薦したものは拒否しない、政府が行うものは形式的な任命に過ぎない、などと答弁、これが受け継がれていた中での任命拒否について船田氏は」

船田元「解釈の変更を下にも関わらず、その変更した事実を何も公表しないで、任命する時に初めて任命しないと、ちょっと言葉は悪いんですけども闇討ちみたいなね、状況になったと思うので。」

ナレ「また2016年にも官邸側が会員の選考の際に難色を示していたことが当時の複数の学術会議幹部への取材でわかりました。この年、70歳の定年を迎えた3人の会員の補充をするため、学術会議が推薦候補を示す前の有力候補を複数人官邸側に伝えたと言います。すると官邸側はこの中の複数人に対し、難色を示し、その理由については明かされなかったと言います。当時、学術会議の会長を努めていた、大西隆東名誉教授は。」

大西隆（東大名誉教授）「すぐれた研究または業績のある科学者という選考基準を満たしている方々だったので驚いた。」

ナレ「今回の任命拒否について加藤官房長かな h。」

加藤勝信（官房長官）「任命権者たる内閣総理大臣が推薦のとおり任命しなければならないというわけではならない、という趣旨の整理がその中でなされていた。」

ナレ「2018年に内閣府が内閣法制局と協議した結果、会議側の推薦どおりに任命しなくても良い、と確認したと述べました。」

菅義偉「日本学術会議は政府の機関であり、年間約10億円の予算を使って活動している、と。また任命される会員は公務員の立場になる、こうした事を考えて、推薦された方をそのまま任命してきた前例を踏襲してよいのか、と考えてきました。ですから総合的俯瞰的活動を確保する観点から今回の任命について判断をした、ということでもあります。」

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

山本恵里伽「任命拒否を巡っては各方面から抗議の声が上がっています、こちら先程ご紹介しましたが、是枝監督を始め映画人の有志22人が発表した声明では『学問の自由だけではなく表現の自由への侵害であり、言論の自由への明確な挑戦だ。放置するなら介入は更に露骨になることは明らか、映画も例外ではない』、さらに菅総理の出身大学でもある法政大学の田中総長は『任命拒否は憲法23条が保障する学問の自由に違反する行為であり、全国の大学及び研究機関にとって極めて大きな問題であるとともに、最終的には国民の利益を損なう』と強く抗議批判をしています。星さんは今日の菅総理の説明を聞いて納得はできましたか。」

星浩「そうですね、私は2つの点で納得ができなかったんですね、1つはまずこの6人の任命を拒んだ理由、この6人はあの学会での評価、高い方々ですのでなんで拒んだんだろうな、という全くわからない、もう1つは今まではその推薦してきた人全員、任命していたのに今回なんで任命しなかったのかの理由がわからない、菅総

理はですね、10億円の予算を使っているんですから人事権もあるんだという趣旨のことを言っているんですけども、学問に対してはですね、金を出すけれども口は出さない、というのが原則ですからね、そう考えると今回の動きはですね、明らかにその権力の濫用だと思いますね。」

"山本恵里伽「その権力の濫用という点でいうと人事権の行使というのが安倍政権の時代でも強行されるケースというのが見られましたよね。」

星浩「これはあの安倍政権から今の政権に続く特徴なんですけど、まず集团的自衛権を容認する安保法制を作るために内閣法施局長官を外務省から連れてくるという異例のこともやりましたよね。それから黒川検事長の定年延長、これは検察庁法にない定年延長をやってというので脱法行為ではないかという批判を受けて、更に今度は学術会議法にはですね推薦した人を任命するということになっているんですけども、それを任命しなかった。どうも違法の疑いが出てきたんじゃないか、ついに公務員の人事から学者の人事にまで口を出すということになってきたということで、そこで先程の映画監督の方々ではないですけども、学問の自由への侵害ではないかという懸念、不安が起きているわけですから、それに答えるのが総理大臣たる菅さんの責任だと思いますね。」

このトピックについて当てられた時間は535秒だった。

以前の報道ではこの学術会議の制度そのものが2004年に改正されているとことが伝えられていたが、今回の報道では相変わらず1983年時点の国会答弁が金科玉条のごとく持ち出されているが、これについて2004年ではどのように議論されていたのか、ということについては少なくとも報じなければ、1983年当時の答弁が今なお妥当なものなのかということとは判断できないのではないだろうし、特定の立場および主張を利する公正となってしまうだろう。

そうした意味で、今回の報道は放送法第四条一項二号「政治的に公平であること」および同三号「報道は事実をまげないですること」、同四号「意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること」に照らして深刻な問題があるといえる。

・核のゴミ問題：結論→特に問題なし

山本キャスターの「全国原発から出る高レベル廃棄物、いわゆる核のゴミを受け入れる最終処分場を巡って北海道で自体が大きく動き出しています。」とのコメントおよび田村キャスターの「調査を受け入れた自治体には第1段階として最大20億円の交付金が出されます。これに手をあげようというのがこちら、寿都町と神恵内村、今週中にも調査を受け入れることを正式表明する構えです。しかし、今夜、寿都町で行われた最後の説明会は紛糾しました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したようなVTRが取り上げられた。

"村瀬健介（報告）「今まさにこの会場で最後の説明会が開かれているんです、最終処分場の選定手続きに一步踏み出すのかどうかこの説明会が重大なターニングポイントとなります、」

ナレ「今夜、北海道寿都町で開かれた最後の説明会。」

"住民A「今日の聞いて、聞くと、だんだん、恐怖しかありません。」

住民B「街の中も分断寸前で、それでも町長はそっぽ向きながら、今行こうとしているんじゃないですか。」

ナレ「原発を動かせばかならず出る、高レベルの放射性廃棄物、いわゆる核のゴミ、しかし日本にこれを処分できる場所はありません。このことで原発はトイレなきマンションと揶揄されています。現在、国は核のゴミを地下深く埋める最終処分場の候補地を探している状況です。海を隔てて泊原発を見渡せる人口およそ3000人の

寿都町。片岡町長は8月、候補地を選定する調査への応募を検討していることを明かしました。」

"村瀬健介「今回この、最終処分場に応募するというのがどういうメリットが街にとってあるんでしょうか。」

片岡春雄（寿都町長）「国の方の交付金というのが文献調査でまあ20億、また概要調査で70億、稼げない街はどんどん衰え、若い人は当然生活できませんしね、だからどんどんどんどん縮小していく、と。」

村瀬健介「90億を使って産業振興をする、と。」

片岡春雄「そう。そこが一番です。」 "

ナレ「候補地に応募すると三段階の調査が行われます、最初の文献調査では最大20億円、次の概要調査では最大70億円の交付金が国から貰えます、片岡町長はこの交付金を使って先細りしている水産加工業の振興させたいと話します。先月行われた住民説明会、こんな質問が飛びました。」

"住民C「寿都町は原発のトイレになってしまうんですか。」

片岡春雄「私は寿都町を今、トイレに使用だなんて言っているわけではないんです、寿都に処分場が来るんだということをちょっと頭からのぞいていただきたい。」 "

"ナレ「片岡町長は調査の応募、イコール処分場の決定ではないことを強調、しかし反対する住民は応募したら辞退できない状況になるのではないかと心配しています。」

反対派D「やめれるんだったらみんなどこでも手を上げるよね、手を挙げないということは辞めれない、から手をあげないはずでしょ。」

反対派E「文献調査だけで絶対負われるわけ無いと思うし、セットだと思っているから、最初に聞いたときから、もう持ってくるというのありきで始まっていると思うから。」

ナレ「反対する住民は応募の賛否を問う住民投票を求める署名を提出する方針です。」

村瀬健介「応募の手続をされる前に住民の意見を聞くということは考えられない。」

片岡春雄「今のところは大半の人が私の方を向いてくれていますので、改めて住民投票をしなくても答えは見えているというふうに思っていますので、私は今現在やる必要はない。」

村瀬健介「今の段階では町長一存で進めてもいいと。」

片岡春雄「と思っています。」 "

ナレ「文献調査に応募を検討しているのは寿都町だけではなく、先月、泊原発に隣接する神恵内村も応募する意向であることがわかりました。そして今夜、寿都町で開かれた最後の説明会、賛成する住民は。」

"賛成派F「概要調査までやって、そしてここでは住民投票もしっかりして、そんな状況でやればいいかな、というふうに私は思っています。」

ナレ「一方、」

反対派G「20億貰えばそれで終わりだ、文献調査だけだってみんな言っていますよ、やっぱり町長、それは町長の考えなんですかね。」

片岡春雄「議論が先か、金が先か、私はあくまでもこの議論を全国的に広げたいというのが本当にまず第一の希望、願いでありまして、その結果としてですね、国は交付金制度というのを設けている。」

ナレ「片岡町長は今週木曜日にも応募を表明する見通しです。」 "

VTRを受けて以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

"山本恵里伽「核のゴミの受け入れを巡って小さな町や村が二分する自体になっていますよね。」



星浩「そうですね、国がお金をちらつかせて過疎の町村に受け入れを求める、でその町村は街が二分されている議論をする、で混乱して結局進まない、この繰り返しなんです。やっぱりちょっとこれ立ち止まって考えてみると企業も家庭も実は原発から出る電力の受益者なんですよね、ですから国民全体で考えて、どういうふうにすればいいのかって、時間がかかってもね、やっていかないと、またどっかの町が手を上げました、頼みました、ダメでした、の繰り返しになると思うんですね、ですからこういうことを繰り返さないためにもですね、国民全体でもう一回議論をし直すということが大事だと思いますね。」

このトピックについて当てられた時間は 411 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・GoTo イート：結論→特に問題なし

田村キャスターの「飲食店を支援する GoTo イートキャンペーンのうち、プレミアム食事券の販売が始まりました。」とのコメントを受けて以下に朱記したような VTR が取り上げられた。

ナレ「今日から、全国に先駆けて、新潟県で販売が始まった GoTo イートのプレミアム食事券、この食事券は購入学の 25%分が上乘せされるため、例えば 1 万円を支払って購入した場合 12500 円分の食事をするができます。」

購入した人 A「外食業に少しでもね、還元されるんならいいかなという気もありましたから。」

ナレ「キャンペーンに登録したお店も売上の回復に期待を寄せています。」

滝澤光弘（寿司割烹瀧ずし代表）「売上もまだまだ全然上がってきていないんで、まあこれを機会に少しずつこういう券を使っていただいでぜひあのご来店いただければと思います。」

ナレ「食事券の販売は 12 日に山梨県でも始まり、来月までにほとんどの都道府県で実施される見通しです。」

このトピックについて当てられた時間は 71 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・西村大臣あてに刃物：結論→特に問題なし

山本キャスターによって「西村経済再生担当大臣あてにカミソリのような刃のようなものが入った封筒が送られていたことがわかりました。警視庁によりますと今月 2 日、東京千代田区の内閣府に西村大臣あての封筒が届きました。封筒には剃刀の刃のようなものが一枚と、手書きで『死ぬ』と複数回書かれた紙が入っていて差出人の欄には『西村大臣のファン』と書かれていたということです、西村大臣の事務所の職員が 3 日に被害届を提出し、警視庁が脅迫の疑いで操作しています。」とのことが伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は 42 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・日本学術会議

スタジオで星キャスターは「学問に対してはですね、金を出すけれども口は出さない、というのが原則ですからね、そう考えると今回の動きはですね、明らかにその権力の濫用だと思いますね。」とコメントしていたが、

政府の出すお金、というのは基本的には国民の税金である。このことは星キャスターも日頃から度々口にしているので、同意ただけるだろう。

他方で、国民から税金として強制的に徴収する以上は、その用途について政府は説明責任を負うべきであるし、また国民は政府を通じて「税金を使わない」ということを要求することも可能である。

これこそが租税法律主義および財政民主主義の真髄であり、この租税法律主義・財政民主主義というのは日本国憲法においても明確に謳われていることである。

「学問に対してはですね、金を出すけれども口は出さない、というのが原則」と星キャスターは仰っているが、そうした原則を掲げていて、政府は国民に対する説明責任を果たすことができるのだろうか。むしろこうした原則を政府が掲げることこそが徴税権という権力の濫用ではなかろうか。

# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年10月6日
出演者：星浩、村瀬健介、山本恵里伽、田村真子、石井大裕		
<p>検証テーマ：トランプ大統領の容態、中国政府の情報収集、日本学術会議 警視庁の元頭部を女性の下着姿を撮影した疑いで逮捕、コロナ禍の初詣</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ トランプ大統領の容態</li> <li>・ 中国政府の情報収集</li> <li>・ 茨城県の生後一ヶ月長女殺害容疑で父親を逮捕</li> <li>・ 神戸市ヤマト運輸の集配所で刺殺事件</li> <li>・ 日本学術会議</li> <li>・ 愛媛県石槌山で滝雲</li> <li>・ 台風 14 号</li> <li>・ ブラックホール研究にノーベル物理学賞</li> <li>・ 広瀬すずさんが新型コロナ陽性判明</li> <li>・ スポーツ報道</li> <li>・ 警視庁の元警部を女性の下着姿を撮影した疑いで逮捕</li> <li>・ コロナ禍の初詣</li> <li>・ 天気予報</li> </ul>		
<p>放送法第 4 条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ トランプ大統領の容態：結論→特に問題なし</li> </ul> <p>山本キャスターの「新型コロナウイルスに感染していたトランプ大統領がわずか 3 日で退院しました。退院直後の映像からは肩で息をする様子も見て取れますが、現地では復活を祈念するコインを作ろうという動きもあります。」とのコメントを受けて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。</p> <p>"ナレ「トランプ大統領と北朝鮮の金正恩党委員長が描かれた米朝首脳会談の記念コインにトランプ氏とプーチン氏の姿がかたどられたコイン、こちらはアメリカ大統領などに関する記念品を販売する店のサイトです。そこに来月にもトランプ氏が新型コロナウイルスに打ち勝つ歴史的瞬間を記念してコインを販売する予定だということです。そのトランプ氏は今日、入院していた軍の病院をわずか 3 日で退院しました。」</p> <p>記者「スタッフの何人が体調不良ですか？」</p> <p>トランプ大統領「ありがとう」</p> <p>記者「自分が” スーパースプレッダー（感染を拡大させる人）” だと思いませんか。」</p> <p>ナレ「記者の質問には答えず、専用機に乗り込みました。」</p> <p>深井慎一郎（報告）「たった 3 日です、トランプ大統領を乗せたヘリコプターが今、軍の施設を飛び立ち、ホワイトハウスに戻ります。」</p> <p>ナレ「そして、ホワイトハウスに到着。バルコニーに上がり。マスクを外しました。自らの健在ぶりをアピール</p>		

したかったんですけどエしょうか、ただ、形で生きをし、息切れしているようにも見えます、このすぐ後、自身のツイッターに投稿した動画では、映画さながらの編集でウィルスと戦う指導者を演出しているようです。そして国民に向けて。」

トランプ大統領「コロナに支配されてはダメだ、恐れてはならない、アメリカには世界最高の医療機器と薬があり、私たちはウィルスを打ち負かすことができる。」

ナレ「病院前に押し寄せていた支持者たちは熱狂します。」

トランプ氏の支持者 A「明らかになったとすればトランプ氏はコロナと戦う戦死だということ。彼は俺達の男で強いリーダーだ。」

トランプ氏の支持者 B「退院は前向きなサイン、体調が改善していないなら退院できないはず。」 "

"ナレ「一方、トランプ氏の退院について医師団は。」

トランプ氏の医師団「トランプ氏は完全に危機から脱したわけではない。」

ナレ「今回の退院を巡ってはトランプ氏が検査で陰性になったとの正式な発表はありません。そのことについて記者が医師団に詰め寄る場面も。」

記者「最後の陰性テストはいつ？」

トランプ氏の医師団「過去の話しに戻りたくない。」

ナレ「複数のアメリカメディアは『大統領は医師団に退院させるよう圧力をかけたようだ、選挙を前に弱っている姿を見せたくない、と心配しているのだろう』と伝えています。トランプ政権内で広がるコロナ感染。5日、新たにマクナニー大統領報道官の陽性が判明しました。マクナニー氏は先月26日、ホワイトハウスで開催された最高裁判事の指名式に出席、この式典の参列者に複数の感染者が確認されています。現地メディアによるとホワイトハウス関係者の感染者はこれまでに少なくとも17人に登っています。」

ナレ「一方、15日にトランプ氏との2回めの討論会を控える民主党のバイデン候補、トランプ氏とは対症的にマスクを着用し、人との距離を保ちながら選挙活動を続けています。」 "

"バイデン（民主党候補）「マスクも社会的距離も大事ではない」といいながら、感染したものには責任がある。」

ナレ「また、『ツイートで忙しいだろうが科学者の話も聞いてほしい』と苦言も呈しています。自身のツイッターにマスクをしようと、トランプ氏と比較するこんな動画も投稿したバイデン氏。大統領選まで1ヶ月を切ったアメリカではトランプ氏の体調が本当に改善しているのかどうか焦点となっています。」 "

このトピックについて当てられた時間は347秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・ 中国政府の情報収集：結論→特に問題なし

山本キャスターの「オーストラリアに亡命した中国人の元外交官がJNNの単独インタビューに応じ、中国の情報収集活動、インテリジェンスの一端を明かしました。」とのコメント、田村キャスターの「通信アプリを使い12億人もの利用者の情報を密かに入手しているというもので、今夜行われた日本、アメリカ、インド、オーストラリアの四カ国の外相会合でもサイバーセキュリティについて話し合われました。」というコメントを受けて以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。

"ナレ「今日、夕方、都内で行われた日本、アメリカ、オーストラリア、インドの4カ国の外相会合、冒頭からアメリカのポンペオ国務長官が中国を名指しで批判しました。」

ポンペオ（アメリカ国務長官）「武漢発の（新型コロナの）パンデミックは去年の時点では想像できなかった。しかも中国共産党が隠蔽したことにより、事態は悪化した。

ナレ「新型コロナウイルスの感染拡大後、初めて日本で開催された閣僚級の国際会合。念頭にあるのは中国です。」

茂木敏充（外相）「ルールに基づく自由で開かれた国際秩序を強化していくという目的を共有しています。」

ナレ「茂木大臣はこう述べた上で四カ国が共有するある構想を強調しました。」

茂木敏充「大きな役割を果たすのが自由で開かれたインド太平洋構想であります。」

"ナレ「4年前、アフリカ開発会議で日本が打ち出した外交戦略、自由で開かれたインド、太平洋構想。インド洋と太平洋を自由で開かれたものにし、この地域における平和や安定、繁栄の促進を目指すことを掲げています。この構想の狙いについて専門家は。」

渡部恒雄（笹川平和財団上席研究員）「中国が既存の国際ルールを守らないということをなんとかルールを守らせるための、あの、この枠組、」

ナレ「中国が国際ルールを逸脱しないよう働きかけることが狙いだとする渡部氏。コロナ禍でもこのタイミングで直接会合を行った背景をこう分析します。」

渡部恒雄「尖閣、南シナ海、あるいはインドのとの国境、こういうところで非常にその挑発的な行動をして、それが非常に深刻だなというのが世界が認識している。一段落しているというタイミングだったので、なるべく早くこの関係国で会いたい。」

ナレ「ポンペオ国務長官は南シナ海での海洋進出を強硬にすすめる中国について強い表現でこう述べました。」

ポンペオ「パートナーの国々の国民を中国共産党の腐敗、搾取、威圧から守らなければならない。南シナ海、東シナ海、メコン川、ヒマラヤ地域、台湾海峡はごく一部の玲だ。」

"ナレ「アメリカが名指しで中国を批判する背景には、激しさを増す米中の覇権争いがあります。中国が世界で影響力を拡大するために行っているという情報収集活動の一端を中国の元外交官が私たちの取材に証言しました。オーストラリアにある中国総領事館の書記官だった陳用林氏、15年前、家族とともに亡命申請をしました。中国政府は莫大な情報を収集し、世論を操作しようとしています。」

陳用林（元中国外交官）「中国政府の政治体制はすべてをコントロールしようとしている、その目的のために技術が使われているのです。」

ナレ「その技術が、中国初の通信アプリ WeChat です。世界での利用者は12億人以上に登ります。」

陳用林「ウィーチャットを入れた携帯電話やパソコンの情報はすべて中国の国家安全部にさらされます。携帯電話にある全ての個人情報を入手できるのです、膨大な量のkと場が検閲されます、中国政府はどんなグループでも消したり人数を制限したりできます。」

"ナレ「実際、陳氏が亡命申請した際に、入っていた会話のグループなども投稿などがすぐ当局に削除されてしまったそうです。中国政府はウィーチャットを利用して、海外にいる中国人を監視し、時には中国にいる投稿者の家族に警察を使い、圧力をかけることもあるといいます。アメリカセフはウィーチャットによるデータ収集は深刻な脅威だとしていてオーストラリアやインドはアプリの仕様を禁止しました。一方、中国政府はアメリカ側の制限について強く懸念していて、政治化することをやめ、差別のない経営環境を提供するよう促す、としています。」

陳用林「日本はアメリカやオーストラリア、インドと歩調を合わせ、中国の攻撃的な拡張主義に対抗する努力を

すれば良いと思います、日本は他の民主主義国家と協力すべきです。」

ナレ「およそ2時間に渡り行われた四カ国外相会合では中国への対応を念頭に、サイバーセキュリティでの分野でも連携を進めていくことで一致しました。」

VTRを受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返された。

"山本恵里伽「ウィーチャットというアプリを通して中国が情報収集を行っているという話、もし本当であれば、とても怖いと思うんですけども、そもそもこのウィーチャットというアプリ、どういうものなのでしょうか。」

田村真子「はい、このウィーチャットとは中国の会社が作ったコミュニケーションアプリです。驚くのはその利用者数なんです、ウィーチャットによりますと世界200カ国以上、何と約12億人が使っているということです、中国ではTwitterやLINEの利用が禁止されているため、実に中国人の90%がウィーチャットを使っているそうです、そのため、中国企業と取引する世界の企業にとって、これ、このウィーチャットというのはビジネス上とても重要なアプリになっているわけですね。」

山本恵里伽「ただ、アメリカではこのアプリが問題視されているわけですね、」

田村真子「はいそうですね、このウィーチャットを使うとですね、中国政府に情報が筒抜けになるという指摘がアメリカでありました、そのためトランプ大統領は国家安全保障上の脅威であるとしてウィーチャットのダウンロードを禁止し、運営会社との取引を禁止する大統領令に署名したんです、このことについて今回、中国の元外交官陳氏がJNNの取材に対して、あなたのスマホやパソコンにこのウィーチャットを入れると、中国政府はあなたのすべての情報を入手できると話しました。また、中おk具はファーウェイを使ったり、他の中国のIT企業と協力してデータを集めているとも話しています。これに対し、中国側は証拠がないと非難した上で、いじめと不正行為を辞め、公平で透明な国際ルールと秩序を守るよう、アメリカに反論しています。」

"山本恵里伽「このように米中対立が激化する中で、今日、外相会合が行われたわけですね、日本、アメリカ、オーストラリア、インドの外務大臣がこのコロナ禍でわざわざ直接対面して会談を行ったその理由は何なのでしょうか。」

星浩「そうですね、この四カ国の外相会談というのは実は日本が提唱している自由で開かれたインド太平洋構想というのと重なるんですね、インドからASEAN、それからオーストラリアを含めてこのグループで民主主義を尊重するで、中国とアメリカに向き合おうということなんですね、ただ、その個々でその今後ですねサイバーセキュリティとか経済とかそういう枠組みにも広げていこうという構想が進んでいるということだと思いますね。」

山本恵里伽「今月中にも中国の王毅外相が訪日する予定となっていますが、日本はどう出るべきなのでしょうか。」

星浩「日本は実は悩ましい立場でして、安全保障ではアメリカ、中国がまあ貿易の最大相手国ということですよ、ですから日本としてはこの構想、たしかに一つのアイデアではあるんですけども、アメリカから見るとなんだか中国に甘すぎるんじゃないか、ということになりかねませんし、中国から見るとなんかこの構想というのはアメリカの下請けではないかという批判にもなりますので、これはおそらく今、菅総理にとって一番頭の痛い舵取り、どうやって舵取りをするか、という手腕が試されるという場面が続くと思いますね。」

このトピックについて当てられた時間は630秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・日本学術会議：結論→問題あり

山本キャスターの「続いては日本学術会議が推薦した6人の学者の任命を菅総理が見送った問題です。政府はこれまで明らかにしてこなかった見送りの根拠とする内部文書を公表しました。その内容に、当事者の学者たちは怒りの声を上げています。」とのコメントを受けて以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。

"ナレ「今日の野党ヒアリング、内閣法施局の担当者は菅総理が見送る根拠とした法律の解釈についてこう、説明しました。」

内閣法制局の担当者「国民に責任を負えないような場合にまでその任命する義務はないということであって、」  
ナレ「これを聞いていた早稲田大学の岡田正則教授、今回任命を見送られた一人で不快感をあらわにしました。」  
岡田正則（早稲田大学教授、行政法）「国民に責任を負えないから任命できないんだ、と仰ったわけですね、江崎さん、私どうして国民に責任を負えないとあなたは評価したんですか、あるいは内閣総理大臣は評価したんですか。」

ナレ「日本学術会議の会員は法律によって学術会議の推薦に基づいて内閣総理大臣が任命すると定められています。中曽根総理時代の1983年の国会答弁では。」

丹羽兵助（総理府総務長官、1983年11月）「学会の方から推薦をさせていただいた者は拒否はしない。」

中曽根康弘（首相、1983年5月）「政府が行うのは形式的任命に過ぎません、学問の自由独立はあくまで保障される。」 "

"ナレ「今回、菅総理が見送ったことはこれらの政府答弁と食い違いますが、では、いつ、どんな理由で方針を変えたのでしょうか。内閣府は今日、総理が見送る根拠とした法律の解釈をまとめた2年前の内部文書を公開しました。」

内閣府内部文書「任命権者たる内閣総理大臣が会員の任命について国民及び国会に対して責任を負えるものでなければならぬことからすれば、推薦の通り任命すべき義務があるとまでは言えないと考える。」 "

"ナレ「岡田教授は納得がいきません。」

岡田正則「私、どうして国民に責任を負えないという具合に内閣総理大臣は評価したんですか。」

内閣法制局担当者「すみません、それはあくまでその解釈というか規範的な部分で述べているだけであって、個別具体的にどうかっていうのはこちらからお答えする立場にはありません。」

ナレ「同じく任命されなかった慈恵医大の小澤隆一教授も。」

記者「除外された6名の方々っていうのは、その任命すると国民に対して責任を負えないというふうに総理が判断したということになりますよね。」

小澤隆一（東京慈恵会医科大学教授、憲法学）「とても心外なことですよ。で、総理が国民や国会に対してですね、あの、責任を負っているのは現在の憲法と学術会議法に基づいて任命するというそのことだと思いませんか。」 "

"ナレ「菅総理は昨日6人を任命しなかった理由について。」

菅義偉（首相）「まさに総合的、俯瞰的活動を確保する観点から判断した、これに尽きます。」 "

"ナレ「二人の教授は政府が示した2年前の法解釈について違法なものだと指摘します。」

岡田正則「推薦名簿から除くというのはこの人は良い、この人は悪い、という選考を内閣総理大臣がやっちゃったわけですよね。本来その選考というのは独立した行政機関である日本学術会議でしかできないことが法律で定

まっているわけですね。」

小澤隆一「法解釈の理屈としては破綻しているわけですね、結局あの、83年の時のですね、説明と全く違うことをですね、今回行ったわけですから違った理由をはっきり示さないといけないわけですがけれども。」

VTRを受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

"山本恵里伽「菅総理が推薦された学者の任命を見送った問題に関して、今日、小泉環境大臣がこう発言しました。総理が盛んに言っているのは前例踏襲の打破、今まで当たり前が続いてきたものを一度立ち止まってこのままでいいのか見直すべき点があるのか、問題提起される姿勢は否定されるものではない、と評価をされたわけですね、これは星さん見てますか。」

星浩「これは率直に言ってこの論点ずらしそのものだと思いますね、私はその学術会議の見直しは大いにやればよいと思うんです、組織も予算もね、推薦の方法だって見直したってよいと思うんですけれどもそれと今回の任命拒否の問題は全然別な問題ですよ、ですから今回の問題の核心はなんでこの人たち、6人を任命拒否したのか、どういうルールに基づいて任命拒否したのかということに尽きるんですよ、この問題を説明しないでおいで、その前例踏襲がいいかわるいかということにすり替えるというの早めたほうがよいと思いますね。」

このトピックについて当てられた時間は351秒だった。

以前の報道ではこの学術会議の制度そのものが2004年に改正されているとことが伝えられていた。しかし、昨日の報道に続き今回の報道でも相変わらず1983年時点の国会答弁が金科玉条のごとく持ち出されていた。

これについて2004年ではどのように議論されていたのか、ということについては少なくとも報じなければ、1983年当時の答弁が今なお妥当なものなのかということは判断できないのではないだろうし、特定の立場および主張を利する公正となってしまうだろう。

そうした意味で、今回の報道は放送法第四条一項二号「政治的に公平であること」および同三号「報道は事実をまげないですること」、同四号「意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること」に照らして深刻な問題があるといえる。

- ・警視庁の元頸部を女性の下着姿を撮影した疑いで逮捕：結論→特に問題なし

山本キャスターによって「女性の下着姿を撮影したとして警視庁の元警部、蜂谷嘉治容疑者が逮捕されました。蜂谷容疑者は去年7月、警視庁本部の応接室で薬物乱用経験者に対するカウンセリングなどの業務中に相談に訪れた女性の胸を撮影した疑いが持たれています。警視庁によりますと、蜂谷容疑者は2年前に退職したあと警視庁に再任用され相談業務に携わっていました。警視庁は規律の保持と適正な職務執行を徹底してまいりたい、としています。」とのことが伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は41秒で放送法上は特に問題は診られない。

- ・コロナ禍の初詣：結論→特に問題なし

コロナ禍の初詣について以下に朱記したようなVTRが取り上げられた。

"武田淳（埼玉県神社庁参事）「分散参拝、特に初詣はですね、三ヶ日にこだわることなく初めて行く日を初詣ということにしていただければと思いますので、」

ナレ「コロナ禍で初めてとなる来年の初詣を前に神社庁の代表が西村経済再生担当大臣を訪ね、初詣の感染防止



## NEWS23 週刊報告 詳細版

策について説明しました。参拝者の動線を一方通行にする他、手を清める手水舎で柄杓や手ぬぐいなどを撤去するという事です。"

このトピックについて当てられた時間は 42 秒で放送法上は特に問題はなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

検証者所感

・ 日本学術会議

1983 年の国会答弁として当時の丹羽兵助総理総務長官の「学会の方から推薦をいただいた者は拒否はしない。」との答弁が取り上げられていたが、「総理府総務長官」という役職名に時代を感じたのは私だけだろうか。

# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年10月7日
出演者：星浩、村瀬健介、山本恵里伽、上村彩子、石井大裕		
検証テーマ：ハンコ廃止の流れ、GoTo イート、トランプの容態、アメリカの女性議員、日本学術会議 ロシアのミサイル、民間グループの調査会がコロナ対応を総括		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・茨城での虐待死事件の母親の証言</li> <li>・ハンコ廃止の流れ</li> <li>・GoTo イート</li> <li>・トランプの容態</li> <li>・アメリカの女性議員</li> <li>・日本学術会議</li> <li>・台風 14 号</li> <li>・ギター之神 E.ヴァン・ヘイレンさん死去</li> <li>・ロシアのミサイル</li> <li>・ノーベル化学賞に「ゲノム編集」技術</li> <li>・スポーツ報道</li> <li>・民間グループの調査会がコロナ対応を総括</li> <li>・天気予報</li> </ul>		
<p>放送法第 4 条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハンコ廃止の流れ：結論→特に問題なし</li> </ul> <p>山本キャスターの「続いては加速する脱ハンコの流れ。上村さんからです。」とのコメントおよび上村キャスターの「はい、菅総理大臣は行政手続きでのハンコの使用を原則廃止するよう指示しました。その流れは民間にも広がっています。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。</p> <p>菅義偉（首相）「既に押印は原則廃止の方針を河野大臣が表明いたしました。その方針を前提として近日中に全省庁においてすべての行政手続きの見直し方針、このことをまとめていただきたいと思っています。」</p> <p>"ナレ「政権発足後、発音規制改革推進会議、菅総理はハンコの使用を原則廃止するよう指示しました。河野行革担当大臣は。」</p> <p>河野太郎（行革相）「できるものについてはどんどんやっていきたいというふうに思っております、政省令でできるものは年内と言わずに。別に月内でも週内でも早くできないに越したことはないと思います、まあ日内とはいいませんけれども。」</p> <p>ナレ「スピード感を持ってやりたいと話しました。」</p> <p>"先週、ハンコや印刷などの関連企業が集まった展示会。パソコンのキーボードに見えますが、実はハンコ、思わず押したくなります。こちらはカラフルな色使いが目を引きませんが、一番のセールスポイントは上から文字が見え、まっすぐに押すことができます。更に、こんなものまで。」</p>		

出展企業担当者 A 「これはもう印鑑を手にとりて見てもらうために作ってみたものなんですよ、全部木の一本の板から削り出して、これをこのまんま写真を撮って河野さんの Twitter にリツイートしておいたんですけどね。」

ナレ 「やはり、気になるのは河野大臣が打ち出した脱ハンコの方針です。」

出展企業担当者 A 「皆さん心配していますよね。」

出展企業担当者 B 「あえてちょっと遊び心があったり、これがあることによってコミュニケーションが取れたりだとか、そういう意味でのハンコ文化とかハンコの面白さとか楽しさというのは残っていくと思うので。」

出展企業担当者 C 「ハンコでなくてもいいのに、ハンコでなければならない、そういう合理的ではない手続が本質的には問題なんだと思うので。」 "

"ナレ 「脱はんこはハンコそのものの是非ではなく業務の効率化にあります。民間企業 110 社が賛同するプロジェクト、日本の経理をもっと自由に、が開いた会見。『紙の請求書や押印が必要なことが理由で経理担当者のテレワークが進んでいない』と、業務の効率化を訴えてきました。」

藤田豪人（「日本の経理をもっと自由に」 ロボットペイメント部長）「公的なところから印鑑が亡くなっていくとなくせるようになります、と。結果的にああそういうのもう紙じゃなくていいんだ、という気運が一気に高まります。」

ナレ 「今後、請求書のデジタル化などを更に促進するため、IT 導入補助金の拡充などを求める嘆願書を経産省に提出をしました。既にデジタル化を導入したこちらの会社、一日で 200 通から 300 通の請求書の処理を行うと言いますデジタル化する前は一度、紙に出力、その後所定の引き出しに向かい、会社の印鑑を取り出し、押印し、原本を封筒に入れて郵送する作業が行われていたが。」

財務会計部担当者 「このシステム内で請求書の発効からお客様への送付まで行います。」

ナレ 「新たに導入したシステムでは出来上がった請求書にはじめからデジタル印が押されていてワンクリック、取引先に送信すれば完了です、届いたお知らせが届くので、これをもって完了しているということになります、これ自体で完結するので実際に会社に来なくてもできるというのはやはりとても大きいですね。」

ナレ 「作業効率が上がることが期待でき、これまでは難しかった管理部門の在宅勤務も可能になったと言います。」 "

"河野太郎 「世の中がデジタル化してそっちのほうが便利だ、そういうところに並べ、当然民衆の関係もそちらの方に流れていくものだというふうに思っています。」

ナレ 「河野大臣は民間事業者間の押印などの手続も早急に廃止する方向で検討していきたいとの考えも示していて、脱ハンコの流れは更に加速しそうです。」 "

VTR を受けて、スタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

"山本恵里伽 「脱ハンコの流れ、私たちの生活ではどうなんでしょうか。」

上村彩子 「はい、こちらは脱ハンコに賛成か反対かというアンケートです。アンケートに答えたおよそ 85000 人の内、賛成が圧倒的多数で 72000 人ほどでした、一番多かった声がこちらです、役所に行く時にハンコを忘れてしまって、手続きができなかった、ということなんですね。」

山本恵里伽 「これ皆さん経験したことあるんじゃないですかね。」

上村彩子 「ですよ、ハンコについての他の体験談を見ていきましょう。免許証とパスポートで本人確認をして

いるのにハンコがないと、と言われた、サインでいいのではないかと。」

山本恵里伽「確かにそうですね。」

上村彩子「はい、海外だとサインも多いです。」

山本恵里伽「そうですね。」

上村彩子「そして、毎回役所にハンコを忘れて近くの店で買っている、家には安いハンコだらけになっている。と

山本恵里伽「こういう方もいらっしゃるんですね。」

上村彩子「サインではね、サインではダメなのにハンコだったらこういう買ってきたものでもいいということに対して不満を持っている人もいますね、他にはこんな声もありました、学校の先生です、卒業証書のハンコを押すのに4日間、乾かすのに何日もかかるそうなんです。」

山本恵里伽「そんなに手間かかっているんですね。」

上村彩子「そして、婚姻届にハンコを押したのが良い記憶として残っている、こんな声もありました。」

山本恵里伽「確かにこう人生の節目においてハンコが必要な場面って多いですからね、星さんはこの脱ハンコどう思いますか。」

"星浩「あの、ハンコ自体が悪いわけではないですよ、旧態依然たる役所の文化とか、やっぱり紙文化を変えていかないと本質的には変わらないかもですね。」

山本恵里伽「そうですね。」

このトピックに当てられた時間は 423 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

・GoTo イート：結論→特に問題なし

村瀬キャスターの「新型コロナで打撃を受けた飲食店を支援する GoTo イートのポイント事業、今月から始まったこの制度の思わぬ抜け道が今波紋を広げています、政府は制度の見直しもありうると話しました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"ナレ「東京都では今日、新たに 142 人の新型コロナウイルスの感染が確認されました。感染者数は 8 月の上旬をピークに減少に転じているものの、週間平均で見ると 200 人を下回る水準で増減を繰り返して下げ止まりが顕著になっています、こうした中、先週から始まった政府の飲食店支援策、GoTo イートキャンペーン、予約サイトからキャンペーン対象店舗に予約するとランチでは 500 円分、夕食では 1000 円分のポイントが貰えるものですが、」

村瀬健介（報告）「GoTo イートを使って利用者がポイントを稼いでいく、トリキ錬金術という手法が今、波紋を広げているのです。」

Twitter アカウント A 「トリキ錬金術やってみたいな。」

Twitter アカウント B 「トリキマラソンは超オススメ。」

ナレ「トリキ錬金術とは居酒屋チェーンの鳥貴族で焼き鳥を一皿だけ頼んで、会計することでポイントを稼ごうということ、例えば 327 円の焼き鳥を注文すれば、差額は 673 円、これを 10 階繰り返せば 6730 円分のポイントが貯まることになります。SNS にはレシートを乗せてこんな投稿が。」

Twitter アカウント C 「水と焼き鳥だけ頼んで、630 円の利益、これを 5 店舗繰り返せば、日給 3000 円くらいにな

る、このキャンペーンがある限り働かなくていい。」 "

ナレ「パリッと揚げた骨付きチキンが売りの居酒屋チェーン店、GoTo イートの集客効果に手応えを感じている一方で」

柴野敬人（がぶりチキン、エリアマネージャー）「今回のキャンペーン、すごくありがたくなっています、正直この数ヶ月予約がほぼ入ってきてない、一日 1 件、2 件だったのが本当 4、5 倍には増えてきています。」

村瀬健介「ネット上で話題になっている GoTo イートを使った錬金術というのがあるってということなんですけれども一品しか頼まないで返ってしまうようなお客さんというのはいらっしゃいますか。」

柴野敬人「がぶりチキンとして全国的にまあ数件、そういったようなお話は聞いていますけれども、」

ナレ「キャンペーンの参加店は手数料として予約者、一人あたり最大 200 円の手数料を予約側に支払う必要があります、一品のみの注文客は店にとっては痛手となります。街の人は。」

20 代男性「ちゃんとルールに則ったやり方ですから、まあちょっとモラルはないかも知れませんが悪いくことではない。」

50 代男性「お金儲けではなく美味しいものを安く得られるのがいいと思いますから。」

ナレ「鳥貴族は取材に対して、」

鳥貴族担当者「予約サイトの手数料や食材費や人件費などを差し引くと利益は出ない状態となっています、ルールに違反しているわけではございますが、このようなお客様が増えてしまうと非常に厳しい状況だと考えています。」

ナレ「鳥貴族は今日からコースの予約のみをキャンペーンの対象にすると発表しました。トリキ錬金術は国会でも取り上げられました。」 "

"農水省担当者「わざわざですね予約を取ってですね、お店に入ってですね、例えば一品だけ注文してですね、出ていくということ自体がですね、一般のですね、これまでの消費行動などを考えるとなかなか無いのかなとは思っていました。」

ナレ「加藤官房長官は夕方の会見で、政府として必要な対応を検討している、として制度を見直す可能性に触れました。」

加藤勝信（官房長官）「GoTo 事業をになる農林水産省において、まさにそうした使い方が国民の皆さんの公平感に見てどうなのか、まさに反することがないように必要な対応を検討している。」 "

VTR を受けて、スタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返された。

"山本恵里伽「金額的には一回数百円ではありますけれどもお店側は困りますよね。」

村瀬健介「そうですね、正直言ってケチくさい話なんですけれども、それでもやっぱりこれ、税金を使った事業ですからね。」

山本恵里伽「そうですね、」

村瀬健介「それとまさに、一品だけしか頼まない客のために店側は席を開けとかないといけないわけで店にとっては打撃になるんですね、」

山本恵里伽「そうですね。」

村瀬健介「本来この GoTo イートのキャンペーンというのは飲食店を助けるためのキャンペーンなので、その趣旨と正反対の結果になってしまうという皮肉なことになっているということですね。」

山本恵里伽「はい。」

このトピックに当てられた時間は 337 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・トランプの容態：結論→問題なし

山本キャスターの「アメリカのトランプ大統領は来週 15 日に予定されている 2 回目のテレビ討論会に出席する意向を示しました。しかし、軍の制服組トップらが隔離を迫られるなど、感染拡大は収まる心配がありません。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"ナレ「入院先からホワイトハウスに戻ったトランプ氏、一夜明けて。」

トランプ大統領 (Twitter) 「気分はとてもいい、」

ナレ「体調の回復を改めて強調しました。そして、Twitter に相次いで投稿したのは大統領選を争う民主党のバイデン候補やメディアへの批判です。」

トランプ大統領 (Twitter) 「フェイクニュースメディアはトランプ政権下の経済や株式市場がどれほどいいかを論じず、コロナのことばかりだ。バイデンは憲法修正第 2 条に反対しているのにペンシルバニア州の世論調査でどうしてリードしているんだ。ニセの世論調査だ。」

ナレ「支持率でバイデン氏に差をつけられる中、必死さが伺えます。また、トランプ氏は 15 日に予定されているバイデン候補との 2 回目のテレビ討論会について、『楽しみにしている、素晴らしいものになるだろう』と投稿、参加の意向を示しました。"

"ナレ「これに対し、バイデン候補は。」

バイデン (民主党候補) 「トランプ氏が新型コロナに感染しているなら討論会を行うべきではない。」

ナレ「トランプ氏の実際の体調が判然としない中、政権内では感染の確認が相次いでいます。複数のアメリカメディアは 6 日、トランプ氏の側近であるミラー上級顧問が陽性だったと報じました。さらに、国防総省でも、沿岸警備隊の副司令官が陽性と判明、これを受けて軍の制服組幹部が自主隔離に入ったことも新たにわかりました。民主党の下院議員団は声明でホワイトハウス内での感染は制御不能に陥っているとして、感染者の詳細など情報公開を求めています。」"

このトピックに当てられた時間は 164 秒で放送豊穡は特に問題は見られなかった。

・アメリカの女性議員：結論→今後も注視が必要

村瀬キャスターの「関心が高まっているのが日本時間の明日開かれる副大統領候補の討論会です。注目はこちら、黒人女性初の副大統領候補を目指す民主党のハリス候補です、実は大統領選挙と同じ日に行われる連邦議会選挙でも、過去最多となる女性候補が出馬しています。その原動力の一つとなっているのがこの人の発言でした。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"ナレ「こちら注目対決です、黒人初、そして女性初の副大統領を目指す民主党のカマラ・ハリス氏、明日のテレビ討論会でペンス副大統領に挑みます。」

カマラ・ハリス (民主党上院議員) 「多くのことがこの選挙にかかっています。何一つ確かなことなどないのです。私たちはこの国の理念のために戦っています。」

ナレ「投票日まで一ヶ月を切ったアメリカ大統領選挙、同じ日に行われる連邦議会選挙もこれまで以上に注目さ

れています、2年前の下院選挙には女性が476人立候補し、史上最多となりましたが、今回はそれを上回る583人も女性が立候補したのです。」

"宮本晴代(報告)「選挙を前に有権者に投票を呼びかける集会が行われています、こちらではある女性候補者が注目されています。」

ジャーヌ・レイク(民主党下院議員に立候補)「皆に働きかけましょう、私たちの未来です。」

ナレ「民主党の新人として下院議員に立候補しているジャーヌ・レイクさんです。レイクさんはジャーナリストであり四人の子を持つ母親、対立候補はペンス副大統領の兄、共和党のグレッグ・ペンス議員です。知名度や政治経験で劣っているのは承知の上、それでも戦う原動力の一つは。」

トランプ「なんて嫌な女だ」

ナレ「自分と意見の違う女性を度々嫌な女と名指しするトランプ氏です。」

ジャーヌ・レイク「女性の成功を望まない人々もいます、だからといって私たちが頑張るべきではないということにはなりません。私は喜んで『嫌な女』になります。」

ナレ「レイクさんは元々女性や有色人種など少数派の声が政治に十分に反映されていない、という問題意識を持っていました。実際下院では女性議員は2割あまりになっています。」

ジャーヌ・レイク「私たちはさまざまな不幸やストレスを感じています、女性の存在感を示さないといけません。政府の意思決定の場に女性がいないから。」

ナレ「トランプ政権の新型コロナ対応を批判し、人種差別の解消などを訴えるレイクさん、明日、ペンス副大統領との討論会に望む、ハリス氏の活躍に強い期待を寄せています。」

ジャーヌ・レイク「討論会ではカマラ・ハリス氏が主導権を握るでしょう。ペンス氏は覚悟しないと。」

VTRを受けて、スタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

"山本恵里伽「女性議員の比率を見てみると日本の衆議院は9.9%。アメリカの下院は23.2%この数字も決して多くはありませんが日本の倍以上はありますよね、ただアメリカでもここ最近、この女性議員というのは急に増えたんですね。」

星浩「そうですね、その女性の政界進出が勢いづいたのはここ2年ほどですね、主な理由は2つありまして、まあトランプ大統領が女性蔑視とも受け取られる発言をしばしばするものですから、それに対する反発で2年前の選挙でぐっと増えましたよね。もう1つはその当選した議員たちが実績を、議会質問でね実績を積み重ねてきたというのもあると思います。今回はハリスさんがまた活躍するようだと更に勢いづくということなんですけれどもまあ残念ながら我が日本の菅政権は入閣した女性は2人ということですので、もっとね、活躍の場を増やしてもらいたいと思いますね。」

このトピックに当てられた時間は276秒だった。

今回の報道では、民主党の女性候補のみが取り上げられており、共和党の女性候補については取り上げられていなかった。こうした取り上げ方は放送法第四条一項二号「政治的に公平であること」の観点から、今後も注視が必要であると考えます。

・日本学術会議：結論→問題あり

山本キャスターの「日本学術会議が推薦した6人の学者を菅総理が任命しなかった問題について、初めて国会

で審議が行われました。法解釈は変更されたのか、野党の追及に政府は何と答えたのでしょうか。」とのコメントを受けて、以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。

"福井仁史（内閣府日本学術会議事務局長）「私どもの方はすぐれた研究または業績ある科学者のなかから適切なものを選んだという認識でございます。」

ナレ「すぐれた科学者として推薦された6人が任命されなかった具体的な理由は今日も分かりませんでした。」

"柚木道義（立憲民主党衆院議員）「この任命を排除された6人の方は一体何か犯罪を犯したのでしょうか、論文を捏造したのでしょうか、なぜ任命拒否されたのか理由をぜひ明確にお応えください。」

三ツ林裕巳（内閣府副大臣）「会員の具体的な選考過程については人事に関することであり、お答えを差し控えたいと思います。」

"ナレ「繰り返されたのは菅総理のこの言葉、」

菅義偉（首相）「まさに総合的俯瞰的活動を確保する観点から判断をした、これに尽きます。」

"大塚幸寛（内閣府官房長）「総合的俯瞰的な観点、これはやはり任命権者としてもきちっと踏まえるべき観点だと認識しております。」

今井雅人（立憲民主党衆院議員）「今の説明ですとこの方たちは専門性はあるけれども人間的に問題があるということですか。今井雅人選に漏れた6名の方が納得行くような説明を学術会議からご本人たちにしてもらうようにしなければ名誉が傷つきますよ、やってください。」

大塚幸寛「総理大臣としては任命権者として日本学術会議に総合的俯瞰的観点から活動を進めていただくために法律に基づいて任命を行い、それを趣旨に尽ましては先般、総理もインタビューで申し上げていたと承知をしています。」

委員長「今井雅人くん」

今井雅人「ああ、もうね、こんな壊れたレコードみたいな答弁を聞いてても仕方ありませんから、やっぱりね、菅総理ご本人に聞かなければわからない。」

"ナレ「政府側の説明に任命されなかった一人、立命館大学の松宮教授は。」

松宮孝明（立命館大学教授、刑法）「意味がわからない、何を言われるんでしょう。総合的俯瞰的に判断した結果、こういうところがこうだったので、こういうところがこうだったのでこういう理由でとかいうふうに具体化されていけばいいんですけども、学生の答案でもしそういう答案がでてきたら、君ここ何を言っているんだとコメントつけて返すんですけども。」

"ナレ「また、野党は任命をめぐる政府の対応がなぜ変わったのか、追及。かつて学術会議の会員が任命制に変わる際、政府はこう答えていました。」

丹羽兵助（総理府総務長官、1983年11月参院文教委）「学会の方から推薦をしていただいたものは拒否はしない。」

中曽根康弘（首相、1983年5月参院文教委）「政府が行うのは形式的任命に過ぎません。学問の自由独立はあくまで保障される。」

ナレ「総理の任命権は形式的で推薦された人をそのまま任命すると答弁していたのです。それが2年前に、」

2018年の内部文書「推薦のとおり任命すべき義務があるとまでは言えないと考えられる。」

"今井雅人「これは小学生でも読んだら表現は違いますね、副大臣はこれ解釈変更だとは思われませんか。」

大塚幸寛「会員が任命制になったときからこのような考え方を前提としておりまして、考えを変えたということ



ではございません。」

今井雅人「もういいです。じゃあお伺いしますけれども、58年の時の答弁は間違っているということですか、これ。」

三ツ林裕巳「日本学術会議の会員が任命制になったときからこのような考え方を前提としており、考え方を変えたということではありません。」

ナレ「政府側はあくまで法解釈は変えていないと主張しました。」

"松宮教授は今回の事態に危機感を抱いています。"

松宮孝明「学術会議が推薦した会員候補に対して、理由も言わずに拒否できるなんて、到底正当化できない、何が心配かというところという形で周りの組織を全部、学術会議ですらそういうふうに固めてしまったとなると内閣総理大臣は裸の王様になってしまう。」

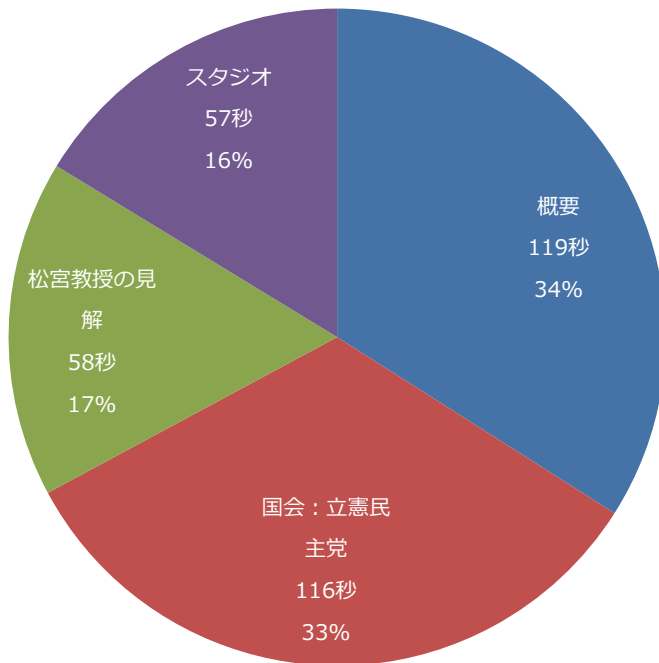
VTRを受けて、スタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

"山本恵里伽「任命拒否の理由について、今日、政府側の答弁でも総合的俯瞰的という言葉が繰り返されましたね。」

星浩「そうですね、まあこの総合的俯瞰的という言葉ではその6人が任命拒否された理由は到底納得できないと思いますね、そもそも取材してみると、この総合的俯瞰的という言葉はどうも役人から上がってきた言葉を菅総理が使っていることなんで、どうも菅さんが自分の言葉で話しているということではないんですね、まあそもそも菅総理は官房長官のときからどちらかというと国民を説得するというよりは強い言葉で抑え込むというタイプだったんですね、典型的なのは加計学園の時に怪文書だと断じたことありましたよね。しかし総理大臣と官房長官は違いますからね、総理大臣はやっぱり自分の言葉で国民を説得するという責任がありますから、それに心がけてもらいたいと思いますね。」

山本恵里伽「はい。」

このトピックに当てられた時間は350秒で、時間配分及び比率は以下の通りであった。



先週の報道ではこの学術会議の制度そのものが 2004 年に改正されているとことが伝えられていた。

学術会議については今週も連日報道されているが、今回の報道でも相変わらず 1983 年時点の国会答弁が金科玉条のごとく持ち出されているが、これについて 2004 年ではどのように議論されていたのか、ということについては少なくとも報じなければ、1983 年当時の答弁が今なお妥当なものなのかということは判断できないのではないだろうし、特定の立場および主張を利する公正となってしまうだろう。

そうした意味で、今回の報道は放送法第四条一項二号「政治的に公平であること」および同三号「報道は事実をまげないですること」、同四号「意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること」に照らして深刻な問題があるといえる。

また、国会で取り上げられているとのことであるが、今回は立憲民主党による質疑が取り上げられたのみであった。ほかの政党はこの問題についてどういう態度なのであろうか。また、この問題を他の政党が取り上げていないとすれば、そうした政党は何を国会で取り上げているのだろうか。こうした点についてはほかの放送日とのあわせての評価が必要と考える。

・ロシアのミサイル：結論→特に問題なし

ナレーションによって「ロシア国防省は極超音速ミサイル”ツィルコン”の発射実験に成功し、今日、映像を公開しました。ロシア海軍の官邸から発射されたツィルコンは上空で進路を変えると一瞬で見えなくなりました。映像が公開された今日はプーチン大統領の 68 歳の誕生日で報告を受けたプーチン氏は軍だけではなく国家全体にとっての偉業だ、と成功をたたえ、ロシアのミサイル技術をアピールしました。音速の 8 倍、マッハ 8 を超す

スピードで飛行したというミサイルツィルコンは発射の4分半後には450キロ離れた海上の標的を破壊したということです。」とのことが伝えられた。

このトピックに当てられた時間は45秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・民間グループの調査会がコロナ対応を総括：結論→特に問題なし

山本キャスターの「新型コロナウイルスをめぐる政府の対応について民間のグループがヨーロッパなどに対する水際対策が早く出来ていれば4月以降の感染の拡大を抑えられた可能性があった、などとする報告書をまとめました。報告書をまとめたのは大学教授などで作る民間グループの調査会で安倍前総理や厚生労働省の幹部などにヒアリングをし、1月から半年間の対応を検証しました。報告書では第一波の対応についてヨーロッパなどに対する水際対策がもう少し早く実施できていれば4月以降の感染拡大を一定程度抑えられた可能性があったと指摘しています。対応が遅れた理由について総理官邸のある官僚は2月末に実施した全国一斉休校に対する世論の反発が大きかったことに触れ、さらなる批判を受ける恐れが高いヨーロッパの旅行中止措置を総理連絡会議に提案することができなかつたと証言、今振り返るとあれが一番悔やまれることだと忸怩たる思いを吐露したということです。調査会では一連の対応について場当たりの判断の積み重ねと総括し、政府自身も対応を検証するよう提言しています。」とのことが伝えられた。

このトピックに当てられた時間は85秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・ハンコ廃止の流れ

官官の関係において手続の脱ハンコ化、電子化が進めば、それは官民の関係ひいては民民の関係においても波及すると考えられるので、このテーマについては検証者個人としても非常に注目している。

・GoTo イート

スタジオでは村瀬キャスターが「正直言ってケチくさい話なんですけれども、それでもやっぱりこれ、税金を使った事業ですからね。」とコメントしていたが、同感である。たかだか500, 1000のポイントのためにそこまで面倒なことをするのか、というのが正直な感想である。おそらく制度設計をする際もそうした手間のかかる利用者などいないだろう、と想定していたのだろう。

ところで、このポイント還元について、飲食店側の裁量がどの程度認められた事業なのか、という点についてはあまり触れられていなかったが、もし事業者側がポイント還元の条件などを設定できる、あるいは一部メニューについてはポイント還元から除外する、というようなことができるのであれば、そうしたポイント還元対象の選定などをしてこなかった事業者側の怠慢もあると言えるのではなかろうか。

# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年10月8日
出演者：星浩、山本恵里伽、村瀬健介、田村真子、石井大裕 森田正光（気象予報士）		
検証テーマ：日本学術会議、核のゴミ、GoTo イート、アメリカ副大統領候補討論会 アメリカ大統領候補のオンライン討論会、携帯料金、立皇嗣の礼		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・台風 14 号</li> <li>・池袋暴走事故初公判</li> <li>・危険走行のひょっこり飛び出し男が暴行で再度逮捕</li> <li>・日本学術会議</li> <li>・核のゴミ</li> <li>・GoTo イート</li> <li>・アメリカ副大統領候補討論会</li> <li>・アメリカ大統領候補のオンライン討論会</li> <li>・携帯料金</li> <li>・立皇嗣の礼</li> <li>・スポーツ報道</li> <li>・俳優の阿部サダヲさん新型コロナへの感染確認</li> <li>・ノーベル文学賞</li> <li>・天気予報</li> </ul>		
<p>放送法第 4 条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本学術会議：結論→他の放送日とのあわせての判断が必要 山本キャスターの「続いては日本学術会議が推薦した 6 人の学者を菅総理が任命しなかった問題です、文科省で事務次官を務めた前川喜平氏が今回の問題を彷彿させる異例の人事を次官時代に経験したと証言しました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。</li> </ul> <p>"ナレ「雨の中、官邸前には今日も抗議の声を上げる人達が集まりました。」</p> <p>佐藤学（日本学術会議元下院、学習院大学特任教授）「これ暴挙としか言いようがありません、前代未聞です。」</p> <p>ナレ「中心となったのは大学生や大学院生などの若者です。」</p> <p>齊藤皐稀（東洋大学 3 年、デモを主催）「学問というのは一番の基礎はまず疑問を持つことだと思っていることなんですよね、都合の悪い疑問は持たないでくれというメッセージとも受け取られたんですね、今回のことに対して、やっぱりそういった点から恐怖を感じていますね。」</p> <p>藤山亜莉沙（東京大学大学院 2 年）「時の政権にとって不都合だとみなされると公の場での発言が制限されたりそういった事がこれから起こってくるのではないかと危惧しています。」</p> <p>"菅義偉（首相）「まさに、総合的俯瞰的活動を確保する観点から判断をした。」</p>		

ナレ「学会会議から推薦された候補のうち6人を任命しなかった理由についてこう答えていた菅総理、今日、国会では。」

"杉尾秀哉（立憲民主党参院議員）「総理は総合的俯瞰的に活動するために6人の任命を拒否した。それだけの科学について見識を持っているのでしょうか。」

大塚幸寛（内閣府官房長）「総理のご見識の程につきましてお答えする立場にございませんが、任命権者として総理が判断したものだというふうに認識をしております。」

ナレ「6人を任命しなかった具体的な理由は今日も明らかにされませんでした。今回の問題は起こるべくして起こったと指摘する人がいます。」

前川喜平（元文科事務次官）「菅政権はここまでやるのか、という印象ですね、彼はついにここまでやったか。」

ナレ「文部科学省で事務次官を務めた前川喜平氏です。学会会議の問題を彷彿させる出来事が過去にもあったと証言しました。」

前川喜平「2016年の8月に文化審議会の文化功労者選考分科会の委員について大臣の了解をもらった案を官邸に持っていった事がありました。」

ナレ「前川氏が官邸に持っていったのは文化勲章の受賞者などを選ぶ委員の候補者リスト、芸術家や学者などが並んでいましたが官邸の反応は思いもかけないものでした。」

前川喜平「官邸の杉田副長官のところに持っていったわけですが、まあ持って行って1週間かそこらしたところで呼び出されてその10人程度の候補者のうち2人差し替えろと言われたんですね、2人まあ好ましからざる人物であると、これは任命するな、ということ。」

ナレ「官房副長官の杉田氏から候補者の2人を外すよう言われたと言います。その理由は。」

前川喜平「学術分野の人の場合は安保法制に反対する学者の会に入っていたんですよ。安倍政権を批判するようなことをメディアで発言したようなことがあった、そういうことが理由なんですよ、で、こういう人物は選んじやいかん、ちゃんとチェックしてこいと、まあそこまでもここまでやるのかと思いましたよ。」

ナレ「今回の学会会議の問題は政権を批判する人物は外すという官邸の姿勢の延長線上にあると考えています。」

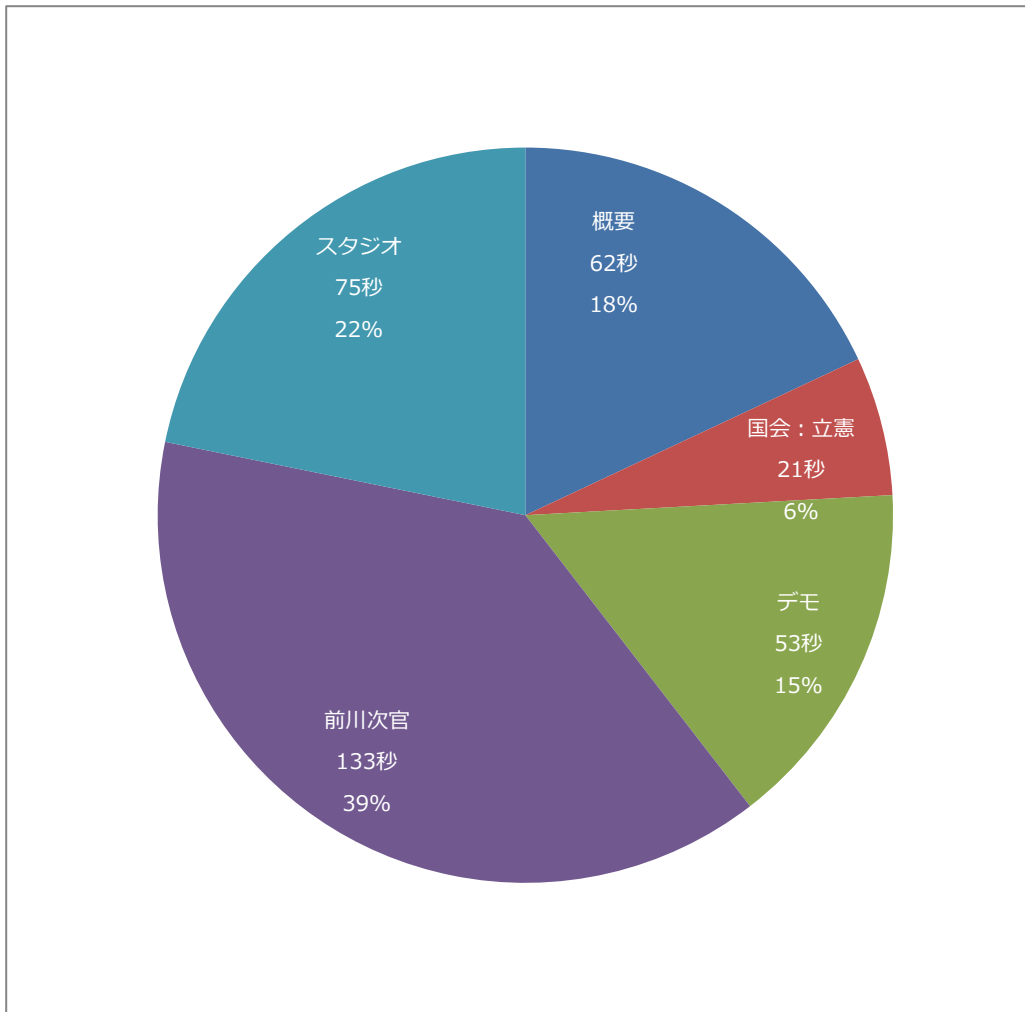
前川喜平「こういう事が行われるということが世の中に見せられることによって、様々な発言が萎縮すると、そういう意味で表現の自由に対する威嚇効果というか萎縮効果というのが非常に大きいと思うんですよ。」

VTRを受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返し広げられた。

"山本恵里伽「前川さんによると、前回、前も同じようなことがあったということなんですね。」

星浩「どうやら、どうも相当広い範囲でね、官邸が人事に口を出しているということがわかってきましたよね、私以前あの首相経験者にこういう話を聞いたことがあるんですね、首相の人事権というのは鋭利な刃物みたいなものだ、ということなんですね、要するに使い方によっては人を傷つけることがあるので、相当慎重に使わないといかん、ということなんですね。まあ例えばね、ある経済政策を実行するのに閣僚とか役人を選ぶということは私あり得ると思うんですね、どううまくいかなかったら政治家が責任を取れば良いわけですからね、ところがその疑惑を追及する検察庁の世界とか、それから今回のように学問の世界ですね、それをそのルールを逸脱した形で人事権を行使するというようなことは非常に危険だと思いますね。この安倍政権、そして菅政権ではですね、どうも人事を梃子にして、その異論を抑え込もうという傾向がまあ非常に顕著になっていまして、まさにその危険な刃物なんだという自覚を持ってもらいたいですね。」

このトピックに当てられた時間は 344 秒で、時間配分および比率は以下の通りであった。



今回、国会で取り上げられていたのは立憲民主党による質疑であった。この国会質疑でどの政党を取り上げ、どの政党を取り上げないのか、ということについては今後も注視が必要であると考えます。

・核のゴミ：結論→特に問題なし

田村キャスターの「日本で原子力発電が始まってまもなく 60 年、しかし原発から出るいわゆる核のゴミ、その最終処分場を受け入れた自治体が今まで一つもありません、こうした中、北海道の寿都町が今日、処分場の受け入れに向けた調査に応募すると表明しました。更に近くの神恵内村でも調査を受け入れようという住民が相次いでいます、その背景を探りました。」とのコメントを受けて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

ナレ「今日早朝、鑑識作業を行う警察。周囲にはガラスの破片が散乱していました。住宅からでてきた男性、北海道寿都町の片岡春雄町長です、この町長宅に未明、火炎瓶のようなものが投げ込まれたのです、警察は腸内に住む 77 歳の男を逮捕しました。片岡町長は午後、重大な発表を控えていました。」

片岡春雄（北海道寿都町長）「私の判断としてですね、文献調査への応募を本日決意をさせていただきました。」

ナレ「片岡町長が応募を表明したのは原発から出る高レベル放射性廃棄物、いわゆる核のゴミの受け入れに向け

た調査です。現在、国は核のゴミを近く深くに埋める最終処分場の候補地を探しています、寿都町はその第1段階の文献調査に応募することを決めたのです、調査に入れば国から最大20億円の交付金が出ます。」

記者「応募を表明した最大の理由というのはどこですか。」

片岡春雄「エネルギー勉強会の中と、まああとそのコロナのその不況、総合的に判断した中で国が中々こう核のゴミの議論が進まない、ここをやはり一石を投じる。」

ナレ「しかし、直前に行われた説明会では。」

"住民A「今日のを聞いて、だんだん恐怖しかありません。」

住民B「町の中も分断寸前でそれでも町長はそっぽ向きながら今、以降としているんじゃないですか。」

ナレ「町長の方針に反対する住民たちは住民投票の実施を求めています、一方、北海道には住民側から調査への応募を求めている自治体もあります、寿都町からほど近い、神恵内村です。調査への応募を求めるのは地元商工会。今日、村の議会は賛成多数で応募を指示しました。」

"高橋昌幸（神恵内村村長）「尊重して受け止めなければ、というふうに思っています。」

ナレ「明日にも応募を正式に表明する方針です、なぜ住民の側から応募を求める声が上がったのでしょうか。」

森健二郎（報告）「後ろにあるのが泊原発です。そこからおよそ10キロほど先に行ったところに神恵内村があります。」

ナレ「神恵内村は泊原発がある泊村に隣接しています。」

神恵内村村民C「賛成です、もうはじめから、原発の警備とか、そういうところに皆さん行っているの、神恵内から。」

神恵内村村民D「過疎化したところだから、何かあればmその発端でね、活力が湧いてくるかも知れないし。」

ナレ「聞こえてきたのは過疎化への不安と原発に頼ってきた自治体ならではの事情です。40年前に2,000人ほどいた人口は今は800人余りに激減、泊原発に伴う交付金が最近では毎年8000円ほどあり、昨年度の予算では収入の15%ほどを占めています。」

森健二郎「奥のスポーツ館、そしてこちらの資料館、このキャンプ場内のコテージなどが交付金によって建てられました。」

ナレ「原発の交付金で整備した施設も多くあり、維持や改修にも交付金が使われています。」

"柴田正義（村で日用雑貨店を経営、71歳）「上、借家にして」

ナレ「日用雑貨店を営む柴田正義さんです。」

柴田正義「原発ができたおかげで今の状態があるし、潤わせてもらったし、まあそれに対する恩みたいなのがあるわな、」

ナレ「柴田さんは泊原発の誘致活動にも関わり原発とともに村が発展していく様子と、その後徐々に過疎化していく様子をつぶさに見てきました。」

柴田正義「これは原発でも何でも呼ばないと働くところがまず第一なくなるし、処理できる施設を作ってもいいんでねえかな。」

"ナレ「文献調査の受け入れに動き始めた2つの自治体、加藤官房長官は。」

加藤勝信（内閣官房長官）「前向きな議論を頂いていること、これは政府としてありがたいというふうに考えております。」

VTRを受けて、スタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

"山本恵里伽「最終処分場の選定には3つの段階があります、今回はその一段階、第一段階である文献調査に寿都町と神恵内村が手をあげようとしている、ということなんです、」

星浩「そうですね、文献調査は市町村の判断でできるんですけども、概要調査に対しては都道府県が賛成しないとダメなんですけれども、北海道の鈴木知事は反対していますので、どうやらこの文献調査だけで宙に浮いちゃう可能性がありますよね。」

山本恵里伽「そうですね、そんな中でもこの神恵内村からは住民から応募しようという声が上がっています、なぜなのか、住民の声ですが、『どこかで処理しなきゃいけないと考えれば、神恵内村が一番の土地ではないにしても進めていかなきゃいけない』と、この問題の複雑さを痛感しますよね。」

星浩「そうですね、過疎が進んでね、原発のゴミを受けいらざるを得ないんじゃないか、というようなある意味では住民の方の善意とも聞こえるんですけども、まあそのこういう重い問題をね、住民の方の善意に頼って良いのか、というこれ私は我々に対する非常に重い問いかけじゃないかと思いますね。」 "

このトピックに当てられた時間は423秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・GoTo イート：結論→特に問題なし

田村キャスターの「飲食を少額に抑えてポイントを稼ぐ例が問題視されているGoTo イートキャンペーン。農林水産省が対策を明らかにしました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。

"ナレ「GoTo イートのポイント事業はオンライン予約をした客に、昼食は500円分、夕食は1000円分のポイントが付与されます。しかし、一部で少額だけ飲食し、差額分のポイントを稼ぐ錬金術と言われる行為が相次いでいました、これを受けて農林水産省は座席のみの予約に一定の金額要件を提示したりコースの予約のみにするなど、予約サイトを通じて飲食店側が対策を取るよう求めています、その予約サイトの事業者からは。」

鷹嘴成寿(トレタ執行役員)「システムで対応していくのはそれなりのやっぱり投資コストがかかるのでちょっと現実的ではない。このタイミン部で何をやるかっていうのは正直ちょっと難しい。」

ナレ「事業開始からわずか1週間での見直しに戸惑いの声が出ています。」 "

このトピックに当てられた時間は74秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・アメリカ副大統領候補討論会：結論→特に問題なし

アメリカ副大統領候補の討論会について以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。

ナレ「来月3日に迫った、アメリカ大統領選挙、副大統領候補の2人が討論です。」

ペンス(共和党副大統領)「トランプ大統領のリーダーシップで今年中に何千万ものワクチンを用意できる。バイデン氏のコロナ対策はトランプ政権のまね事だ。」

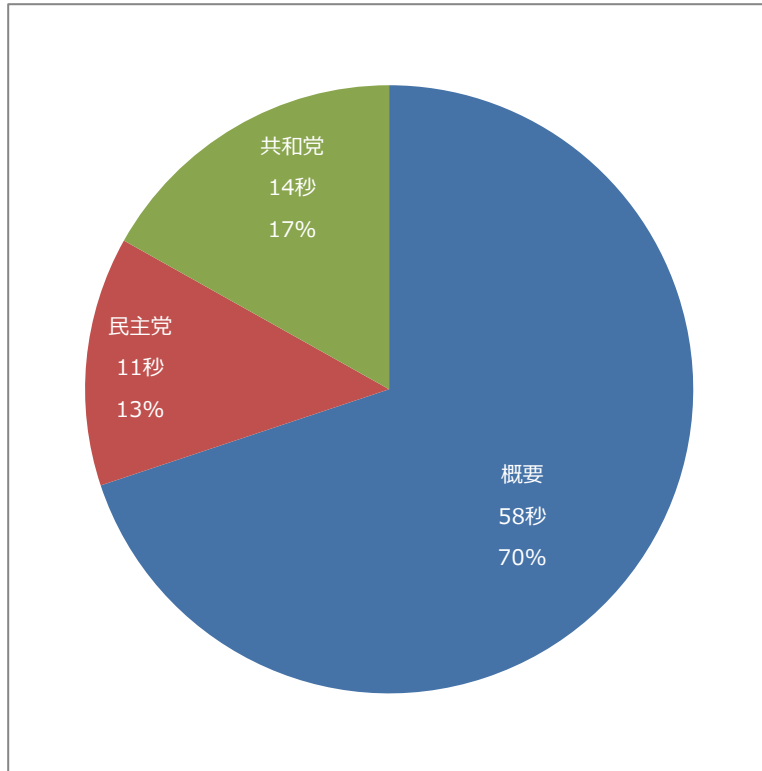
ハリス(民主党上院議員)「この政権の無能さによって米国民はあまりに多くの犠牲を払わされた。トランプ大統領がすすめるワクチンなら打たない。」

ナレ「初の女性副大統領を目指す、民主党のハリス氏はトランプ政権のコロナ対策を20000人以上の死者が出たと批判。一方、共和党のペンス副大統領はトランプ政権でなければもっと犠牲者が出ていた、などと反論しまし



たが、非難の応酬だった大統領候補の討論会と比べ落ち着いた議論が展開されました。討論会のあと、トランプ氏はペンス氏の圧勝だとツイート。一方、討論中にペンス氏の頭に止まったハエにあやかりバイデン陣営のオンラインショップにはハエたたきがおおよそ 1000 円で登場しました。」

このトピックについて当てられた時間は 83 秒で時間配分などは以下の通りであった。



放送法上は特に問題は見られなかった。

・アメリカ大統領候補のオンライン討論会：

ナレーションによって「アメリカのトランプ大統領が新型コロナウイルスに感染したことを受け、テレビ討論会の運営団体は来週 15 日に予定されている民主党バイデン候補との 2 回目の討論会を対面形式ではなくオンライン形式で行うと発表しました。これに対し、トランプ氏の陣営は『こんな一方的な宣言は必要ない、我々は代わりに集会を行う』として討論会を欠席する意向を表明しています。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 32 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・携帯料金：結論→特に問題なし

携帯料金の値下げについて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"ナレ「菅政権が掲げる携帯料金の値下げについて武田総務大臣はひとり親家庭を支援する団体や主婦、高齢者などの団体の代表者 5 人と意見交換会を行いました。」

新屋康夫（「全国消費生活相談員協会」北陸支部長、出席者の一人）「競争の原理が働くような市場にしていきたい。」

ナレ「これまでに携帯の大手三社全てが料金の値下げに前向きな姿勢を示していて、官製値下げがどのように働くのかが注目です。」

このトピックに当てられた時間は 44 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・立皇嗣の礼：結論→特に問題なし

ナレーションによって「秋篠宮様が皇位継承順位 1 位の皇嗣になられたことを国の内外に宣言する立皇嗣の礼について政府は来月 8 日に実施することを決めました。当初、4 月に行われる予定でしたが感染拡大により延期されていました。」とのことが伝えられた。

このトピックに当てられた時間は 20 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・日本学術会議

前川喜平氏のインタビューを取り上げていたが、この前川氏は文科官僚時代に組織的な天下り斡旋に加えて出会い系バーに入り浸っていたとの不祥事が取り上げられた人物である。

天下り斡旋については組織的なものであり、これは前川氏一個人の問題というよりは、文部科学省という組織の体質的な問題であるが、出会い系バーについては個人的な問題である。こうした不祥事を起こした人物を官僚の代表のように取り上げるのはいかがなものだろうか。

また杉田副長官と前川氏といえ、杉田副長官が前川氏の出会い系バー通いの情報を掴んでいたという経緯もあり、前川氏の口から「官邸の杉田副長官のところを持っていったわけですけども、まあ持って行って 1 週間かそこらしたところで呼び出されてその 10 人程度の候補者のうち 2 人差し替えろと言われたんですね、2 人まあ好ましからざる人物であると、これは任命するな、ということで。」という言葉が出ると、「好ましからざる」という理由も「なにかあるのだろうか」と邪推してしまうのは私だけだろうか。

# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年10月9日
出演者：村瀬健介、山本恵里伽、上村彩子、石井大裕 森田正光（気象予報士）		
検証テーマ：日本学術会議、アフターピルの取り扱い、核のゴミ、脱ハンコの動き		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・台風14号</li> <li>・日本学術会議</li> <li>・アフターピルの取り扱い</li> <li>・核のゴミ</li> <li>・脱ハンコの動き</li> <li>・東京都の新型コロナ感染者</li> <li>・スポーツ報道</li> <li>・天気予報</li> </ul>		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <p>・日本学術会議：結論→今後も注視が必要</p> <p>山本キャスターの「続いては日本学術会議の任命見送り問題です、ノーベル賞受賞者の本庶佑さんが今夜取材に応じまして、理由を開示せずに任命を見送れば極めて危険なことになる、と政府の対応を非難しました。」とのコメントを受けて以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。</p> <p style="color: red;">"山本恵里伽「ノーベル賞を受賞するような方々っていうのにも影響してくるのではないかと、という声もあると思うんですがそのへんいかがでしょうか。」</p> <p style="color: red;">本庶佑（ノーベル医学生理学賞、京大特別教授）「可能性としては十分あります、つまり理由がなくね、なんらかの選択を政府が行う、ということは極めて有害な側面があります。」</p> <p style="color: red;">ナレ「2年前にノーベル医学生理学賞を受賞した本庶佑さん、学問の自由の危機を訴えます。」</p> <p style="color: red;">本庶佑「学者の選別を単なる好き嫌いとか、そういう形でやるのであれば、これは学問の自由を犯すということになりえますね。」</p> <p>(CM)</p> <p style="color: red;">"ナレ「日本学術会議が推薦した6人を菅総理が任命を見送った問題、その理由について菅総理は今日も。」</p> <p style="color: red;">菅義偉（首相）「総合的俯瞰的活動を確保する観点から相応しいと判断をされる方を任命をしてきました、」</p> <p style="color: red;">ナレ「このフレーズを繰り返し具体的な理由を説明しませんでした。かつて学術会議の会員を務め、2018年にノーベル医学生理学賞を受賞した本庶佑さんは危機感を抱いています。」</p> <p style="color: red;">本庶佑「理由が明確にできないということは、都合が悪いじゃないかと、理由自身がね、もし理由を開示せずにね、こういう事が行われるということになれば、これは極めて危険なことですよ、学者の選別を単なる好き嫌いとか、そういう形でやるのであれば、これは学問の自由を犯すということになりえますね。」</p> <p style="color: red;">"ナレ「学術会議は独立した立場で政府に政策などを提言する組織です。」</p> <p style="color: red;">山本恵里伽「今回の問題に関して一番の問題点というのは先生の中ではどこなんでしょうか。」</p>		

本庶佑「いや、だから学者にですね、この人がいいあの方がいいという選択基準は政府にはないと思うんですよ、学者というのは色々な考えの人がいます。だからこれは多様なほど良い、まさに総合的俯瞰的という意味は多様な人がいっぱいいるということなんですよ。そして自由に研究者が考え、発信する、これが国民の最も幸福に繋がると思うんですね、一定の考え方で何らかの圧力がかかる、これは結局国民が大変な損をする。」 "

"ナレ「一方、政府与党は任命見送り問題が明るみに出ていこう、学術会議のあり方を見直す動きを見せています。」

河野太郎（行革省）「年度末に向けて予算あるいは機構定員についてはこれはもう聖域なく例外なく見ることとしておりますので、その中でしっかりと見ていきたい、」

下村博文（政調会長）「政府に対する答申は 2007 年以降出されていないと、学術会議としての活動が見えていない。」

ナレ「下村政調会長は 2007 年以降、学術会議が政府への答申を提出していないことなどを問題視。この点について、学術会議元会長の広渡東大名誉教授は強く反論しました。」

広渡清吾（日本学術会議元会長、東大名誉教授）「答申っていうのは政府が諮問してくれなければ政府は返すことができないわけですが、答申がないというのはあなた方が諮問しなかったからですよというだけなんです。喜んで、喜んで活動するわけですから、どうぞ諮問してください、というわけで。」 "

"ナレ「本庶さんは学術会議の見直しの議論について」

本庶佑「政府がね、学術会議はいらないと、これはもう廃止するって言うならそれはもう決定ですから、選択肢があります。ただ、政府という実際の行政をやるところに、科学者の意見、あるいは科学的な観点をどうやって取り込むべきか、これが明確でなかったら科学的な根拠に裏付けられていない政策の決定っていうのは非常に大きな問題ですから。」 "

このトピックについて当てられた時間は 329 秒だった。

今回、取り上げられていた学者は本庶氏と広瀬氏の意見が取り上げられていたが、本庶氏は学者としての専門が紹介されていたが、広瀬氏については何を専門とする学者なのかということが明らかにされていなかった。政治家にとって所属政党や所属派閥という情報が重要であるように、学者にとっては何を専門とするのかという情報は重要であると考えられるが、そうした重要な情報を明らかにせずに学者として取り上げるというのはいかなものなのだろうか。

この問題について取り上げられる学者がどういう分野を専門とするのかなど、取り上げられる分野に偏りはないか、など、そうした点についても今後、注視が必要と考えられる。

- ・アフターピルの取り扱い：結論→他の放送日とのあわせての評価が必要

上村キャスターの「望まない妊娠を防ぐための緊急避妊薬アフターピルが薬局で買えることになるのでしょうか、国際的な遅れが指摘されながら、これまで時期尚早としてきた議論を厚生労働省は再開させる方針です。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"都内女性 A「そういう道が選択肢ができるということはのはいいいことなのかなと」

都内女性 B「飲めばいいか、みたいになっちゃうのはちょっと責任的によくないのかも知れないですね、じゃない？」

20 代男性 C「まあたしかに、ちゃんと避妊するっていう意思は持って、やる、そういう行為をするべきだと思う

かな。」

ナレ「望まない妊娠を防ぐ最後の砦とも言われる緊急避妊薬アフターピル。女性が性行為から 72 時間以内になるべく早く飲むことで妊娠を回避する確率が高まります。田村厚生労働大臣は内閣府が緊急避妊薬を処方箋なしで薬局で購入できるようにする方針を受け、議論を再開させる意向を明らかにしました。産婦人科医は。」

遠見才希子（産婦人科専門医、医師）「副作用は殆ど起きないと言われています。安全な薬として世界中多くの国で薬局で販売されています。」

"ナレ「しかし、現在日本では原則医師の診断と処方箋が必要で費用は 6000 円から 20000 円ほどと言われます。『生理が予定日を過ぎても来ません。』、『すごく不安です』望まぬ妊娠への不安、こちらの NPO には不安の声が寄せられています。」

染矢明日香（NPO 法人ピルコン理事長）「妊娠ってなってしまった場合は本当にその後の人生にも大きく関わること、緊急避妊薬のアクセス改善をしていくことで救われる子っていうのは多いんじゃないかなということ。」

"ナレ「意図しない妊娠の不安に直面したい人のおよそ 3 割が緊急避妊薬を断念し、その理由に高額、コロナ感染が不安、受診に抵抗があった、と回答しています。三年前に薬局での販売の検討が見送られた際には慎重な意見も根強くありました。」

染矢明日香「性教育の遅れであったりとか、後は処方当たる薬剤師の知識不足というのが指摘されてきました。」

ナレ「今年 7 月には染矢さんらが厚労省に要望書を提出、提出に関わった遠見医師も。」

遠見才希子「性教育と緊急避妊薬を手に入れやすくすることはもう分けて両輪で推進する必要がある、時期尚早だというのは今困っている人が全く救われない。」

ナレ「必要とする人が迅速に手に入れられるよう環境の整備が急がれます。」

遠見才希子「最終的には女性が自分の体のことを自分で決められる、ちゃんと選択肢があるというのが大切だと思います。」

このトピックに当てられた時間は 208 秒だった。

この問題について賛否両論あるとのことであるが、反対派はどういう根拠、考え方で反対しているのか、また時期尚早とはどういうことなのか、そうしたことについては全く触れられていなかった。

今日から議論が再開ということであるが、今後の報道ではそうした論点なども明らかになるような取り上げ方がされるのかどうかという点は今後、注視が必要と考えられる。

・核のゴミ：結論→特に問題なし

村瀬キャスターの「連日お伝えしているいわゆる核のゴミの最終処分場の選定をめぐる問題、昨日の北海道の寿都町に続き、直ぐ側に有る神恵内村も最大 20 億円の交付金が出る最初の調査に手を上げました。」とのコメントを受けて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"ナレ「今日、経済産業省を訪れた、北海道寿都町の片岡町長。」

片岡春雄（寿都町長）「わかりやすく言うと、今日はあの入学手続きに来たつもりで、これからしっかり地域の住民の皆様と勉強をしっかりとですね、正しい判断ができるように、」

梶山弘志（経産省）「避けることのできない現実の課題としてあることを皆様にご理解をいただくための最大限

の努力をしてまいりたいと思っております。』

ナレ「寿都町が正式に表明したのが、高レベル放射性廃棄物いわゆる核のゴミの最終処分場の選定で三段階あるうち最初の文献調査です。これでおおよそ2年の期間。最大20億円の交付金をうけられることになります。今回の応募に対して町民から反対の声も。」

"寿都町民A「町長の今までのなんかもう20年の信頼もなくなっちゃったね。寿都町に隣接する3つの自治体はいずれも文献調査の応募について採光してほしいとしています、そのうちの一つ、島牧村の藤澤村長が私達の取材に答えました。」

藤澤克（島牧村村長）「一切無いです。文献調査を行うということは底に向かっていく最初の扉を開けたことになる、もっと時間をかけながら慎重に対応していただきたかったな、と。」

"ナレ「そして今日、すぐ近くの自治体でも新たな動きが。」

森健二郎（報告）「今経産省の担当者が調査の申し入れ役場に入っていきます。」

ナレ「寿都町から北におおよそ35キロの神恵内村に経産省の職員が文献調査に応募するよう申し入れたのです。その後、文献調査の受け入れを正式に表明しました。」

高橋昌幸（神恵内村）「できればね、全員が賛成した方向に行きたかったんですけども、まあそれもかなわないこととございますので、まあそういう者も全部含めて判断した。」

このトピックについて当てられた時間は178秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・脱ハンコの動き：結論→特に問題なし

上村キャスターの「結婚や離婚もハンコがなくなるかも知れません。」とのコメントを受けて以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。

上川陽子（法相）「婚姻届、離婚届の押印につきましては廃止する方向で検討をしているところでございます。」

ナレ「上川法務大臣は婚姻届と離婚届のオンライン化を進め押印の廃止を検討していることを明らかにしました。導入した場合の本人確認は電子署名や電子証明書で行うということです。」

このトピックに当てられた時間は29秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

検証者所感

・日本学術会議

自然科学系、いわゆる理系の学者が「科学」という言葉を用いる場合と、人文学・人文科学や社会科学系の学者が「科学」という言葉を用いる場合にそのニュアンスは相当異なっているように感じられる。

また、下村政調会長の「政府に対する答申は2007年以降出されていないと、学術会議としての活動が見えていない。」とのコメントに対して学術会議元会長の広渡東大名誉教授は「答申っていうのは政府が諮問してくれなければ政府は返すことができないわけですが、答申がないというのはあなた方が諮問しなかったからですよというだけなんです。喜んで、喜んで活動するわけですから、どうぞ諮問してください、というわけで。」と反

論していた。

なるほど、確かに諮問がなければ「答申」を返すことはできないというのはもったもであるが、それは諮問をしない政府が悪いのであって学術会議が悪いわけではないとは言い切れないだろう。

もう一歩進み、それではなぜ政府は学術会議に対して諮問をしないのか、あるいは政府はどのような分野について学術会議に諮問をしているのか、という疑問が出てくるだろう。

学術会議が答申を出さないのは政府が諮問をしないからであり、それは政府の審議会であるとか各府省庁が自前に持っている研究所あるいは内閣法制局などから知恵を借りることで事足り、わざわざ学術会議に諮問をする必要がないから、という理由も考えられるが、実際のところはどうなのだろうか、気になるところである。